科目	1名	実践行動学 I()	就職実務含む)		指導担	当者名	柳橋	南		
実務	経験						実務経験:		無	
開講	時期	通年		対象学	科学年	ウ	エディング学科1	年		
授業	方法	講義∶○	演	習:	実	習:	実	技:		
時間数	(通年)	40時間		週時間数		1時	間			
学習到	達目標	就職活動を始める前の準備。								
	方法 基準	授業態度·提出物·活動状況等。								
使用	教材	SUCCESS								
授業を		この授業を受けて将来自分のなり	を受けて将来自分のなりたい姿を常に考える事。 項目 内容・準備資料等							
学期	ターム	項目			ı	内容·準備資料等	¥			
	1	オリエンテーション		講師紹介 1-1 3	これからどう生きる	のか(宿題として視	聴)			
_	2	就職活動の心構え身だしなみ		1-1宿題振り返り 1-2 一生でどのくらい稼げるのか						
	3	就職活動での身だしなみ		5-1~5-1(実践編) 身だしなみ						
	4	就職活動の流れ		学校でのルールと大学生、高校生、専門学校生の違い						
	5	職業を知る		圧迫面接						
	6	情報収集、企業研究、資料請求1		2-2(実践編) 業界マップの理解						
	7	情報収集、企業研究、資料請求2		2-3 業界ごとに娘	必要な仕事内容を	理解する				
	8	情報収集、企業研究、資料請求3		2-3(実践編) 業身	界ごとに必要な仕事	事内容を理解する				
授	9	自分自身を知る 自分史作成 1		1 3-4~3-6-2	3-4自己PRのネタ?	を探す				
業計	10	自分自身を知る 自分史作成 2		3-4~3-6-2 •3-	-4-1自己PRのネタ	を探す(経験)				
画	11	自分自身を知る 自分史作成 3		3-4~3-6-2 •3-	-4-2自己PRのネタ	を探す(特性)				
前 期	12	自分自身を知る 自分史作成 4		3-4~3-6-2 •3-	-5自己PRの骨格を	作る				
	13	自分自身を知る 自分史作成 5		3-4~3-6-2 •3-	5自己PRの骨格を	作る(実践編)				
	14	志望動機の作り方 1		3-7 業界、会社(こあった動機作り					
	15	志望動機の作り方 2		3-7(実践編) 業身	界、会社にあった重	機作り				
	16	自己PRの作り方 1		3-7 業界、会社(こ合った自己PR 作	≣Ŋ				
	17	自己PRの作り方 2		3-7 業界、会社(こ合った自己PR 作	≣Ŋ				
	18	自己PRの作り方 3		3-7 業界、会社(こ合った自己PR 作	ξŊ				
<u> </u>	19	履歴書作成		期末評価						
	20	履歴書作成		まとめ						
履修上 <i>σ</i>)留音占	•		•						

科目	1名	実践行動学 I()	就職実務含む)		指導担	!当者名	柳橋	喬 南		
実務	経験						実務経験:	無		
開講	時期	通年		対象学	科学年	ウ	エディング学科1	年		
授業	方法	講義∶○	演	習:	実	習:	実	技:		
時間数	(通年)	40時間		週時間数		1時	間			
学習到	達目標	就職活動を始める前の準備。								
評価		授業態度·提出物·活動状況等。								
使用	教材	SUCCESS								
授業を		この授業を受けて将来自分のなり	りたい姿を常にる	考える事。						
学期	ターム	項目			ı	内容•準備資料等	F			
	1	志望動機の作り方 1		3-7 業界、会社(こあった動機作り					
	2	志望動機の作り方 2		3-7(実践編) 業身	界、会社にあった重	機作り				
	3	作成書類 1								
	4	作成書類 2		── 3-8・3-8(実践編)、加えて3-1~3-3(実践編)、3-6~3-6-2まで 履歴書、エントリ 添え状など 各種書類を書けるように、また、封筒の書き方、その他の書類 (事 ── 類の手続き)、ポートフォリオなど *履歴書の完成						
	5	作成書類 3		一類の子がでたれ	177777466 11	後座音の元成				
	6	企業訪問		5-1~5-2 準備、当日、事後の指導						
	7	就職試験のマナー 1		5-2~5-3(実践編)入退室					
	8	就職試験のマナー 2		5-2~5-3(実践編) 面接試験対策1					
授	9	就職試験のマナー 3		5-2~5-3(実践編	i)面接試験対策2	!				
業 計	10	就職試験のマナー 4		5-2~5-3(実践編) 面接試験対策3					
画	11	筆記試験対策 1		5-5(実践編) 筆記	記試験について、種	重類や方法を知る				
後 期	12	筆記試験対策 2		特に小論文の書	き方(内容は自己P	Rや志望動機をまる	とめる内容がよい)	1		
	13	筆記試験対策 3		特に小論文の書	き方(内容は自己P	Rや志望動機をまる	とめる内容がよい)	1		
	14	筆記試験対策 4		特に小論文の書	き方(内容は自己P	Rや志望動機をまる	とめる内容がよい)	1		
	15	企業研究 1		求人票の見方・自	日分の希望する企業	業を調査				
	16	企業研究 2		求人票の見方・自	日分の希望する企業	業を調査				
	17	企業研究 3		求人票の見方・自	日分の希望する企業	業を調査				
	18	企業研究 4		求人票の見方・自	分の希望する企業	業を調査				
	19	履歴書•面接試験		履歴書、入退室の確認は必須						
	20	履歴書•面接試験		期末評価						
)留意点	I .		1						

科目	1名	ブライダル実務 Ι		指導担	当者名	齋藤 着	 智賀子					
実務	経験	ウエディングプラ	ンナー実務経験20	!)年		実務経験:	有					
開講	時期	通年	対象学	科学年	ウ	エディング学科1:						
授業	方法	講義∶○	寅習:	実	習:	実技	 支:					
時間数	(通年)	90時間	週時間数		3時	間						
学習到	達目標	ブライダル業界への就職を目指して、ウエディ: ブライダルに関係する知識を身に付ける。 実践的な授業を通して、結婚式までの準備や当	– .									
	方法 基準	・出席、授業態度、提出課題、試験等の成績評	価を100点満点で	点数化して総合記	平価する。							
使用	教材	BIAブライダルコーディネーターテキスト<スタン	ノダード> ゼクシ	1								
授業を	1学習 5法	テキストを読む。	ストを読む。 項目 内容・準備資料等									
学期	ターム	項目		F	内容·準備資料等	:						
	1	自己紹介ウェディングプランナーのお仕事	ブライダルコーデ	ブライダルコーディネーターテキスト、資料を使いレポートをまとめる								
	2	今時の結婚式	ブライダルコーデ	ィネーターテキスト	、資料を使いレポー	ートをまとめる						
	3	今時の結婚式	ブライダルコーディネーターテキスト、資料を使いレポートをまとめる									
	4	結婚式場の種類と挙式スタイル	ブライダルコーディネーターテキスト、資料を使いレポートをまとめる									
	5	婚約から式場決定までのプロセスプランナーの役害	J ブライダルコーデ	ィネーターテキスト	、資料を使いレポー	ートをまとめる						
	6	家族・親族の間柄ゲストリストを作る	ブライダルコーデ	ブライダルコーディネーターテキスト、資料を使いレポートをまとめる								
	7	家族・親族の間柄ゲストリストを作る	ブライダルコーデ	ィネーターテキスト	、資料を使いレポー	ートをまとめる						
	8	招待状の文面の種類とルール	ブライダルコーデ	ィネーターテキスト	、資料を使いレポー	ートをまとめる						
授	9	自習:演出を調べる	ブライダルコーデ	ィネーターテキスト	、資料を使いレポー	ートをまとめる						
業計	10	BFW打合せ① <カウンセリング1>	企画・運営を考え	プランニングする			-					
画	11	BFW打合せ① <カウンセリング2>	企画・運営を考え	プランニングする								
前期	12	BFW打合せ②企画・提案	プレゼンテーショ	ンで企画を提案する	3							
	13	顧客満足度を上げる接客と打ち合わせ	企画・運営を考え	プランニングする			-					
	14	BFW打合せ③ <スケジュール・カウンセリング2・招待状>	企画・運営を考え	プランニングする								
	15	BFW打合せ④ <スケジュール・カウンセリング3・招待状>	企画・運営を考え	プランニングする								
	16	BFW打合せ⑤ <スケジュール・カウンセリング4・招待状>	企画・運営を考え	プランニングする								
	17	学式	ブライダルコーデ	ィネーターテキスト	、資料を使いレポー	ートをまとめる						
	18	ガーデンセレモニー	ブライダルコーデ	ィネーターテキスト	、資料を使いレポー	ートをまとめる						
	19	模擬結婚式	企画・運営を考えプランニングする									
	20	まとめ	前期授業の振り	返りをする								
层体 L α) 図音占	•	1									

科目	目名	ブライダル	レ実務 I		指導担	当者名	齋藤 1	智賀子		
実務	経験	ウェ	エディングプラン	ナー実務経験20	年		実務経験:	有		
開講	時期	通年		対象学	科学年	ウコ	エディング学科1:	年		
授業	方法	講義:〇	演	習:	実 ⁱ	望. 当:	実担	支:		
時間数	(通年)	90時間		週時間数		3時	間			
学習到	達目標	ブライダル業界への就職を目指し ブライダルに関係する知識を身に 実践的な授業を通して、結婚式ま	付ける。							
	方法基準	・出席、授業態度、提出課題、試験	験等の成績評価	面を100点満点で	点数化して総合記	平価する。				
使用	教材	BIAブライダルコーディネーターテ	キストくスタンク	ダード> ゼクシ	1					
授業を	小学習 方法	テキストを読む。	ストを読む。							
学期	ターム	項目			F	内容·準備資料等				
	1	披露宴企画		挙式披露宴の流々	h					
	2	披露宴企画		進行台本の作成						
	3	ペーパーアイテムとは		招待状の基礎知識						
	4	ペーパーアイテムとは		テーブルプラン						
	5	ペーパーアイテムとは		ペーパーアイテム						
	6	市場調査と婚礼ビジネス		婚礼市場調査						
	7	市場調査と婚礼ビジネス		ランキング作成						
	8	パッケージと販売促進		販売促進						
授	9	パッケージと販売促進		広告媒体の実例						
業計	10	パッケージと販売促進		ブライダ ルフェア-	_					
画	11	まとめ		後期授業の振り過	返りをする					
後 期	12	BFウェディング		結婚式に向けての	D準備					
	13	BFウェディング		結婚式に向けての	D準備			-		
	14	BFウェディング		結婚式に向けての	D準備			-		
	15	BFウェディング		結婚式に向けての	D 準備					
	16	BFウェディング		結婚式に向けての	D 準備					
	17	BFウェディング		結婚式に向けての	D準備					
	18	BFウェディング		リハーサル						
	19	BFウェディング		本番						
	20	まとめ		反省会(担当ごと	に発表をする。)					
居 修 Ͱ α	の会占	•		•				-		

科目	1名	ブライダ	ル論 I		指導担	当者名	齋藤 🧌	智賀子			
実務	経験	ф:	エディングプラン	ナー実務経験20	年		実務経験:	有			
開講	時期	通年		対象学	科学年	ウコ	エディング学科1:	年			
授業	方法	講義:〇	演	習:	実	習. 当:	実打	支:			
時間数	(通年)	90時間		週時間数		3時	間				
学習到	達目標	ブライダルの基礎知識を学習し、	ブライダルコ ー :	ディネート技能検	定3級合格を目打	इंगे 。					
	方法 基準	・出席、授業態度、提出課題、試	験等の成績評価	iを100点満点で,	点数化して総合語	平価する。					
使用	教材	BIAブライダルコーディネーターテキン	ストくエキスパー	トン ゼクシィ							
授業を	↑学習 5法	予習復習をし、過去問題を繰り返	復習をし、過去問題を繰り返し解く。								
学期	ターム	項目			P	内容•準備資料等					
	1	オリエンテーション		講師紹介 授業の	進め方						
	2	結婚とは		婚姻の要件、日本	の結婚状況						
	3	県内の結婚式の特徴(ゼクシー)		各エリアに合わせた形式							
	4	県内の結婚式の特徴(ゼクシー)		結婚に関する風習・いわれ							
	5	ブライダル業種(県内)		ホテル、レストラン等							
	6	ブライダル業種(県内)		ホテル、レストラン	·等						
	7	ブライダル業種(県内)		結婚式場							
	8	ブライダル業種(県内)		結婚式場							
授	9	ブライダルの基本		見合いと婚約							
業計	10	ブライダルの基本		結納、結婚式							
画	11	結婚式		司会の進め方							
前 期	12	結婚式		結婚式場の内情							
	13	結婚式		人前結婚式							
	14	結婚式の小物		小物の種類							
	15	結婚式の小物		小物の種類							
	16	結婚式の小物		ウエディング小物	作成						
	17	結婚式の小物		ウエディング小物	作成						
	18	欧米の結婚式		ヘアメイク・ネイル	·の違い						
	19	海外のウエディング		式場・アテンド・流れの違い							
	20	まとめ									
居 修 Ͱ α)	•									

科目	1名	ブライダ	゛ ル論 I		指導担	当者名	齋藤 🧌	智賀子	<u>.</u>		
実務	経験	ウ:	エディングプラン	ナー実務経験20	年		実務経験:		有		
開講	時期	通年		対象学	科学年	ウュ	ニディング学科1:	年			
授業	方法	講義:〇	演	習:	実	習. 当:	実打	支:			
時間数	(通年)	90時間		週時間数		3時	目				
学習到	達目標	ブライダルの基礎知識を学習し、	ブライダルコー	ディネート技能検	定3級合格を目打	इंगे 。					
	方法 基準	・出席、授業態度、提出課題、試	験等の成績評価	āを100点満点で,	点数化して総合語	平価する。					
使用	教材	BIAブライダルコーディネーターテキン	スト<エキスパー	ト> ゼクシィ							
授業を		予習復習をし、過去問題を繰り返	復習をし、過去問題を繰り返し解く。								
学期	ターム	項目			P	内容•準備資料等					
	1	結婚式DVD鑑賞		衣装コーディネー	٢						
	2	コーディネーター業務		ブライダルセールスの特徴							
	3	コーディネーター業務		プレゼンテーションの手法・制約業務							
	4	コーディネーター業務		プレゼンテーションの手法・制約業務							
	5	手配業務		衣装・ヘアメイク・	演出の手配						
	6	手配業務		引き出物・引き菓	子						
	7	手配業務		記録・記念アイテ	ム・花の手配						
	8	手配業務		役割·進行表							
授	9	手配業務		アテンド業務・テー	-ブルセッティング						
業計	10	手配業務		サービス業務・花	の管理						
画	11	レストラン業務(配膳)		ドリンク、デザート							
後 期	12	レストラン業務(配膳)		料理サービス							
	13	期末テスト		現状まとめ							
	14	検定対策		過去問プリント							
	15	検定対策		過去問プリント							
	16	検定対策		過去問プリント							
	17	検定対策		過去問プリント							
	18	検定試験		検定受験							
	19	検定振り返り		検定問題自己採点							
	20										
居 修 Ͱ α	(•									

科目	1名	秘書:	実務			指導担当	省 者名	水野	直美
実務	経験	秘書	・キャビンアテンタ	ブント実務経験1	0年			実務経験:	有
開講	時期	通年		対象学	科学年		ウ	エディング学科1	
授業	方法	講義∶○	演習	' :		実習	' :	実担	支:
時間数	(通年)	90時間		週時間数			3時	間	
学習到	達目標	・ビジネスの場で接遇というものの・社会人としての常識・マナーを身・秘書技能検定2級合格を目指す	∤に付ける。	、行動の仕方、	口の利	き方などを	学ぶ。		
評価評価		・出席、授業態度、提出課題、試	験等の成績評価を	£100点満点で点	気数化し	て総合評	価する。		
使用	教材	テキスト 早稲田教育 出版「秘書	書検定実問題集2 8	級」、成美堂 出	岀版「現役	段秘書が教	枚える秘書検定	2級•3級」	
授業を		・テキストの該当範囲を事前に読	んでおくこと。・技	受業内で行う練	習問題の	D復習。			
学期	ターム	項目				内	容∙準備資料等	i	
	1	オリエンテーション	7	キスト / プリント	準備	秘書検定	とは 導入		
	2	マナー・接遇 人間関係と秘書	7	キスト / プリント	準備:	接遇マナー	-とは		
	3	接遇マナー	7	キスト / プリント	準備	身だしなる	み・来客応対		
	4	接遇マナー	7	-キスト / プリント	準備	来客応対	(上座と下座・お	茶の出し方)	
	5	敬語•接遇用語	7	-キスト / プリント	準備	尊敬語 /	謙譲語/丁寧語	の使い分け	
	6	電話応対	7	ーキスト / プリント	準備	電話のマ	ナー		
	7	秘書の資質(理論)	7	ーキスト / 確認テ	スト 準備	粛 求めら	れる良識・身だし	なみ	
	8	職務知識	7	-キスト / プリント	準備	機能と役	割		
授	9	組織	7	-キスト / プリント	準備	ラインとス	スタッフ・企業とスク	タッフ	
業計	10	一般知識	7	ーキスト / プリント	準備	財務・法和	务		
画	11	一般知識	7	ーキスト / プリント	準備	マーケテ	ィング・カタカナ用	語	
前 期	12	確認テスト	7	ーキスト / 確認テ	スト 準備	・ 確認テ	・スト / フィードバ	ック	
	13	前期中間試験	ā	試験問題 準備					
	14	中間試験フィードバック	7	-+スト / 期末試	験問題	準備			
	15	上司と秘書の関係	7	-キスト / プリント	準備	秘書の業	務・PDSサイクル		
	16	報告•連絡•相談	7	-キスト / プリント	準備	報告・連絡	格・相談の仕方		
	17	説得•説明•依頼	7	-キスト / プリント	準備	説得∙説明	明・依頼の仕方		
	18	聞き方の基本	7	ーキスト / プリント	準備	命令·指	示・忠告を受ける『	祭の聞き方	
	19	交際業務	7	-キスト / プリント	準備	慶事・弔事	事・贈答(上書き・:	水引)	
	20	パーティ・会議の知識	7	キスト / プリント	準備	会議の形	式•種類		
履修上σ	留意点	•							

科目	目名	秘書	実務			指導担当	省者名	水野	直美
実務	経験	秘書	・キャビンアテン	ノダント実務経験	10年			実務経験:	有
開講	時期	通年		対象学	科学年		ウ	エディング学科1	 年
授業	方法	講義:〇	演	習:		実習	! :	実	- 支:
時間数	(通年)	90時間		週時間数			3時	間	
学習到	達目標	・ビジネスの場で接遇というものの・社会人としての常識・マナーを身・秘書技能検定2級合格を目指す	身に付ける。	方、行動の仕方、	, 口の利:	き方などを	€学ぶ。		
	方法 基準	•出席、授業態度、提出課題、試	験等の成績評価	西を100点満点で	点数化し	て総合評	価する。		
使用	教材	テキスト 早稲田教育 出版「秘語	書検定実問題 集	2級」、成美堂 と	出版「現役	设秘書 が教	枚える秘書検定	2級•3級」	
授業がのフ	小学習 方法	・テキストの該当範囲を事前に読	んでおくこと。	授業内で行う練	習問題の	の復習。			
学期	ターム	項目				内	容•準備資料等	F	
	1	文書作成		テキスト / プリン	ト 準備	社内·社统	小文書		
	2	文書取扱い・郵便知識		テキスト / プリン	▶ 準備	時事問題	の理解		
	3	グラフ作成		テキスト / 確認テ	スト 準備	備 グラフ	の種類		
	4	オフィス機器・事務機器・ファイリング	ř	テキスト / プリン	ト 準備	資料整理	-環境管理		
	5	検定模擬テスト		テキスト / 模擬テ	スト 準備	#			
	6	検定対策		テキスト / プリン	ト 準備	過去問題	į		
	7	検定対策		テキスト / プリン	ト 準備	過去問題	į		
	8	検定対策		テキスト / プリン	ト 準備	過去問題	į		
授	9	検定対策		テキスト / プリン	ト 準備	過去問題	į		
業計	10	検定対策		テキスト / プリン	ト 準備	過去問題	į		
画	11	検定対策		テキスト / プリン	ト 準備	過去問題	į		
後期	12	検定対策		テキスト / プリン	ト 準備	過去問題	į		
	13	検定対策		テキスト / プリン	ト 準備	過去問題	į		
	14	検定対策		テキスト / プリン	▶ 準備	過去問題	į		
	15	検定対策		テキスト / プリン	▶ 準備	過去問題	į		
	16	検定対策		テキスト / プリン	ト 準備	過去問題	į		
	17	検定の振り返り		テキスト / プリン	ト 準備				
	18	まとめ		テキスト / プリン	ト 準備	まとめ			
	19								
	20								
履修上0)留意点	1		1					

科目	目名	ITリテラ	シー I		指導担	 !当者名	舞木 5	 克奈子			
実務	経験						実務経験:	無			
開講	時期	通年		対象学	科学年	ウ	エディング学科19				
授業	方法	講義∶○	演	· 谐:	実	習:	実技	 支:			
時間数	(通年)	60時間		週時間数		2時	間				
学習到	達目標	・就職後の実務やプレゼンテーシ	ィョンに必要なWo	ordやPowerPoint	の技術を身に付	ける。					
評価評価	方法基準	・出席、授業態度、提出課題、試	験等の成績評価	西を100点満点で	点数化して総合記	平価する。					
使用	教材	テキスト FOM出版 「よくわかる	Microsoft Word	l 2019 & Microso	ft Excel 2019 &	Microsoft Powerl	Point 2019」				
授業が	小学習 方法	・テキストの該当範囲を事前に読	授業内で行った	操作の復習。							
学期	ターム	項目			ı	内容•準備資料等	Ē				
	1	オリエンテーション		授業の進め方							
	2	Word		基本操作							
	3	Word		文章を作成しよう							
	4	Word		文章を作成しよう							
	5	Word		グラフィック機能を	を使ってみよう						
	6	Word		グラフィック機能を	を使ってみよう						
	7	Word		表のある文章を作	す成しよう アルファイ						
	8	Word		表のある文章を作	す成しよう						
授	9	検定対策		実践問題							
業計	10	検定対策		実践問題							
画	11	検定対策		実践問題							
前期	12	検定対策		実践問題							
	13	検定対策		実践問題							
	14	検定対策		実践問題							
	15	検定対策		実践問題							
	16	検定対策		実践問題							
	17	検定対策		実践問題							
	18	検定対策		実践問題							
19 検定対策 実践				実践問題							
20 検定対策				実践問題							
履修上0	修上の留意点										

科目	1名	ITリテラ	シー I		指導担	当者名	舞木	克奈	7	
実務	経験						実務経験:		無	
開講	時期	通年		対象学	科学年	ウ	エディング学科1	_ _ _		
授業	方法	講義:○	演	習:	実	習:	実	技:		
時間数	(通年)	60時間		週時間数		2時	間			
学習到	達目標	・就職後の実務やプレゼンテーシ	ィョンに必要なPo	werPointの技術	を身に付ける。					
評価 評価	方法 基準	・出席、授業態度、提出課題、試	験等の成績評価	面を100点満点で	点数化して総合記	平価する。				
使用	使用教材 テキスト FOM出版「よくわかる Microsoft Wo 授業外学習 の方法 ・テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと。			2019 & Microso	ft Excel 2019 & I	Microsoft Powerf	Point 2019」			
	カ方法 プイヘトの該当戦団を争削に読んでおくこと。			・授業内で行った	操作の復習。					
学期	ターム	項目			ı	内容 - 準備資料等	F			
	1	他のアプリケーションとの連携		Wordデータの利用	Ħ					
-	2	他のアプリケーションとの連携		Excelデータの利用						
	3	他のアプリケーションとの連携		ほかのPowerPointのデータ利用						
	4	他のアプリケーションとの連携		スクリーンショットの挿入の仕方						
	5	プレゼンテーションの校閲		検索・置換						
	6	プレゼンテーションの校閲		コメントの設定						
	7	プレゼンテーションの校閲		プレゼンテーション	ンを比較する					
	8	便利な機能		セクションを利用	する					
授	9	便利な機能		プレゼンテーション	ンの問題点をチェッ	<i>い</i> クする				
業計	10	便利な機能		テンプレートを操作	作する					
画	11	便利な機能		ファイル形式を指	定して保存する					
後 期	12	総合問題1		練習問題						
	13	総合問題2		練習問題						
	14	総合問題3		練習問題						
	15	総合問題4		練習問題						
	16	総合問題5		練習問題						
	17	新機能		ズームを使って目	的のスライドショー	-にジャンプする			-	
	18									
	19									
	20									
		ı		I						

履修上の留意点

科目	目名	ドレスコーラ	ディネート I		指導担	当者名	①柳橋南(②海野あずみ			
実務	経験	①美容師実務経験12年(②美容師実務経	験3年 ブライダ	ルヘアメイク実務	経験13年	実務経験:	①有 ②有			
開講	時期	通年		対象学	科学年	ウエディン	ングウエディンク	· デ学科1年			
授業	方法	講義:〇	演	習:	実 ⁱ	当: :	実	技:			
時間数	(通年)	90時間		週時間数		3時	間				
学習到	達目標	・ブライダルに関する衣装につい ・ドレスやアイテムをトータル的に ・2年次に受験するWBJ認定「認定	コーディネートで	できるようになる。	目指す。						
	方法基準	・出席、授業態度、提出課題、試	験等の成績評価	面を100点満点で,	点数化して総合言	平価する。					
使用	教材	日本のドレスコーディネーター育	成プログラム								
授業が	小学習 方法	ウエディング雑誌を見る。画像検	索。								
学期	ターム	項目			F	内容·準備資料等	\$				
	1	オリエンテーション		講師紹介 授業の	進め方						
	2	自分の着たいドレスを見つけよう		着たいドレス検索							
	3	ドレスの種類		ライン(シルエット)							
	4	ドレスの種類		ライン別マップ作成 Aライン 雑誌を準備							
	5	ドレスの種類		ライン別マップ作り	成 プリンセスライ	ノ 雑誌を準備					
	6	ドレスの種類		ライン別マップ作り	或 ドームライン ネ	推誌を準備					
	7	ドレスの種類		ライン別マップ作り	或 マーメイドライン	ノ 雑誌を準備					
	8	ドレスの種類		ライン別マップ作り	或 スレンダーライ	ン 雑誌を準備					
授	9	ドレスの種類		ライン別マップ作り	或 エンパイヤライ	ン 雑誌を準備					
業計	10	ドレスのデザインディテール		名称と種類							
画	11	ドレスの素材と装飾		名称と種類							
前 期	12	テスト		確認テスト							
	13	ドレスのサイズ		衣装企業への見	学とレクチャー						
	14	ベール、グローブ、シューズ		衣装企業への見	学とレクチャー						
	15	ヘッドドレス、ネックレス、イヤリング	、その他	衣装企業への見	学とレクチャー						
	16	ブライダルブーケ		ブーケの種類							
	17	ブライダルブーケ		ブーケの種類別で	アップ作成						
	18	フィッティング小物		ブライダルインナ-	ー、パニエ、アンダ	ーウェア					
	19	花嫁ドレストータルコーディネート		衣装企業への見学とレクチャー							
	20 まとめ			レポート							
居 修 Ͱ α	の会占			•							

科目	1名	ドレスコーテ	ディネート I		指導担	当者名	①栁橋南 ②	②海野あずみ			
実務	経験	①美容師実務経験12年(2)	②美容師実務経	験3年、ブライダ	レヘアメイク実務	経験13年	実務経験:	①有 ②有			
開講	時期	通年		対象学	科学年	ウ	・エディング学科1	年			
授業	方法	講義∶○	演	習:	実	習:	実	技:			
時間数	(通年)	90時間		週時間数		3₽	持間				
学習到	達目標	・ブライダルに関する衣装につい・ドレスやアイテムをトータル的に・2年次に受験するWBJ認定「認定	コーディネートで	きるようになる。	目指す。						
	方法 基準	・出席、授業態度、提出課題、試	験等の成績評価	āを100点満点で <i>;</i>	気数化して総合記	平価する。					
使用	教材	日本のドレスコーディネーター育り	式プログラム								
授業を	▶学習 5法	ウエディング雑誌を見る。画像検	索。								
学期	ターム	項目			ı	内容·準備資料等	\$				
	1	和装		和装の歴史、着物	の生地と意匠						
	2	和装		花嫁衣装の種類と	≃各部位の名称						
	3	和装		和装小物							
	4	新郎の衣装		洋装の種類と各部位の名称							
	5	新郎の衣装		メンズフォーマルウェアのサイズ、アクセサリー							
	6	新郎の衣装		新郎和装							
	7	ドレスフィッティング実習		フィッティング技術	:						
	8	ドレスに合わせたトータルコーディネ・	- -	白ドレス							
授	9	ドレスに合わせたトータルコーディネ・		カラードレス							
業計	10	テスト		確認テスト							
画	11	参列者の衣装		両親媒酌人夫妻(の衣装						
後 期	12	参列者の衣装		その他参列者のる	大装						
	13	ドレスの管理・お手入れ		衣装企業への見き	学とレクチャー						
	14	トレンドのドレス		衣装企業への見き	学とレクチャー						
	15	トレンドのタキシード		衣装企業への見き	学とレクチャ ー						
	16	トレンドの和装		衣装企業への見き	学とレクチャ ー						
	17	まとめ		レポート作成							
	18										
	19										
	20										
履修上σ											

科目	目名	ブライダルネイル			指導担当者名 五十嵐 愛					
実務	経験		ネイリスト実	務経験13年			実務経験:		有	
開講	時期	前期		対象学	科学年	ウ	エディング学科1	年		
授業	方法	講義:	演習	:O	実	習:	実	技:		
時間数	(通年)	45時間		週時間数		3時	間			
学習到	達目標	・ドレスをトータル的にコーディネー・ブライダルに関係するドレスやへ	ートできるようにた トアメイクに合わ・	なる。 せたネイルのコ-	ーディネートがで	きるようになる。				
	方法 基準	・出席、授業態度、試験等の成績	評価を100点満り	点で点数化して紅	総合評価する。					
使用	教材	ゼクシィ								
授業を	小学習 方法	予習復習など。								
学期	ターム	項目			F	内容·準備資料等	ş.			
	1	オリエンテーション		ドレスの基礎知識						
	2	ドレスの取り扱い方		ドレスや小物の種	類と扱い方					
	3	ドレスの取り扱い方		ドレスや小物の種類と扱い方						
	4	花嫁コーディネート		ヘアメイク・ネイルのデモストレーション						
	5	ネイル基礎知識		ネイルにおける基礎知識の理解						
	6	ネイル基礎知識		ネイルにおける基礎知識の理解						
	7	ドレスに関連する小物の説明		ドレスの小物につ	いて学ぶ					
	8	ウェディングコーディネート		ドレスと小物を合れ	りせたコーディネー					
授	9	ウェディングコーディネート		ドレスと小物を合れ	わせたコーディネー					
業計	10	ネイル技術基礎		ファイリング						
画	11	ネイル技術基礎		ファイリング						
前 期	12	ネイル技術基礎		ネイルケア						
	13	ネイル技術基礎		ネイルケア						
	14	ネイル技術基礎		ジェルの塗り方						
	15	ネイル技術基礎		ジェルの塗り方						
	16	ネイル技術基礎		ネイルデザイン						
	17	ネイル技術基礎		ネイルデザイン						
	18	トータルコーディネート		ウエディングドレス		 −ディネートに合わ	せたネイル作成			
	19	トータルコーディネート		ウエディングドレス		 −ディネートに合わ	せたネイル作成			
	20	まとめ		トータルコーディネ	ベート発表					
履修上σ)留意点	•								

科	目名	ブライダル	エステ		指導担当者名 近内 睦美						
実務	経験	エステ	シャン実務経	験5年 美容部員	8年		実務経験:		有		
開講	時期	前期		対象学	科学年	ウ	エディング学科1	年			
授業	方法	講義:	演習	: O	実	習:	実	技:			
時間数	(通年)	45時間		週時間数		3時	計間 一				
学習到	達目標	フェイシャルエステや肌のトリートメ	シト技術などこ	ブライダ ルエステ	についての基礎な	を学ぶ。					
	方法 基準	•出席、授業態度、提出課題、試験	等の成績評価	5を100点満点で	点数化して総合言	平価する。					
使用教材 フェイシャルマニュアル 授業外学習の方法 技術練習など。 学期 ターム 項目 内容・準 1 オリエンテーション 身だしなみ・エステ室の使用の仕方 2 衛生消毒 手指消毒・ベッドセッティング・タオル 3 フェイシャル導入 顔と手の名称・ポイントクレンジング (ウィッグ)											
		技術練習など。									
学期	ターム	項目			F	内容•準備資料等	÷				
	1	オリエンテーション		身だしなみ・エステ	テ室の使用の仕方						
	2	衛生消毒		手指消毒・ベッドセッティング・タオル							
	3	フェィシャル導入		顔と手の名称・ポ	イントクレンジング	(ウィッグ)					
	4	クレンジング		ポイントクレンジング・クレンジング (ウィッグ)							
	5	クレンジング拭き取り		ウエットコットン・オ	hットタオル拭き取り	l)					
	6	クレンジング通し		手順の確認テスト							
	7	クレンジング		相モデル・モデル	の誘導・セッティン	グ					
	8	フェイシャルトリートメントの目的		相モデル・モデル	の誘導・セッティン	グ					
授	9	マッサージ		マッサージのデモ	・マニュアル作成						
業計	10	マッサージ		相モデルで練習							
画	11	クレンジング・パックマッサージ		相モデルで練習							
前期	12	試験の流れ		相モデルで練習							
	13	中間テスト		手順の確認テスト							
	14	カウンセリングシート		相モデルで練習							
	15	肌分析		肌タイプ・肌分析	(スコープ・ウッドラ	ンプ・水分計)					
	16	パック		パックの手順・効	果・デモ						
	17	クレンジング・パック		相モデルで練習							
	18	クレンジング・パック		相モデルで練習							
	19	マッサージ・パック		相モデルで練習							
	20	クレンジング・マッサージ・パックのテス	/ }	相モデル							
履修上0	D留意点	•									

科目名		パーソナル	パーソナルカラー			当者名	小池 久子			
実務	経験	b 5	ラーコーディネー	 -ト実務経験14年	<u> </u>		実務経験:	有		
開講	時期	前期		対象学	科学年	ウ	エディング学科1年	Ę		
授業	方法	講義∶○	演習	習:	実	달:	実技	į:		
時間数	(通年)	45時間		週時間数		3時	間			
学習到	達目標	パーソナルカラー検定モジュール1 ブライダル業界において通用するカ		身に付ける。						
評価評価		·出席、授業態度、提出課題、試験	等の成績評価	を100点満点で点	京数化して総合評	呼価する。				
使用	教材	項目 内容・準備資料等 打章式の自然を表す色 日本の色の歴史赤系、橙 ガイダンス「授業概要と進め方、評価方法について」テキスト解説、課題ブリント、ミニテスト ガイダンス「授業概要と進め方、評価方法について」テキスト解説 ボイダンス「授業概要と進め方、評価方法について」テキスト解説								
学期	ターム	項目			Þ	內容•準備資料等	;			
	1	第1章式の自然を表す色 日本の色の原系				「方法について」テ	キスト解説、			
	2	第1章色と生活 色の種類 赤系統								
	3	第1章色の種類橙系統 第2章色の仕組 いて		ガイダンス「授業概要と進め方、評価方法について」テキスト解説、 課題プリント、ミニテスト						
	4	第1章色の種類 黄系統 第2章色の仕源、目の構造	組みⅡ 光	ガイダンス「授業概課題プリント、ミニ	既要と進め方、評価	「方法について」テ	キスト解説、			
	5	第1章日本の色の歴史 身分、禁色、 の色の歴史 黄系、緑系		ガイダンス「授業概課題プリント、ミニ		「方法について」テ	キスト解説、			
	6	第1章わび・さび 江戸時代の色彩文(歴史青系、紫系		ガイダンス「授業概課題プリント、ミニ		i方法について」テ	キスト解説、			
	7	ファッション概論、ブライダル色彩		ガイダンス「授業概課題プリント、ミニ		i方法について」テ∶	キスト解説、			
	8	肌、皮膚、髪 色と種類		ガイダンス「授業概課題プリント、ミニ	既要と進め方、評価 テスト	「方法について」テ	キスト解説、			
授	9	第1章色の種類 青系統 第2章CUS		ガイダンス「授業概課題プリント、ミニ		i方法について」テ	キスト解説、			
業計	10	第1章色の種類緑系統 第2章色の三原相		ガイダンス「授業概課題プリント、ミニ		「方法について」テ	キスト解説、			
画	11	パーソナルカラーの特徴 色の種類(ク		ガイダンス「授業概課題プリント、ミニ		i方法について」テ∶	キスト解説、			
前 期	12	パーソナルカラー診断 色彩演習		ガイダンス「授業概課題プリント、ミニ		i方法について」テ :	キスト解説、			
	13	色彩心理・色彩アートセラピー		色彩演習						
	14	色彩心理・色彩アートセラピー		色彩演習						
	15	色彩心理・色彩アートセラピー		色彩演習						
	16	色彩心理・色彩アートセラピー		色彩演習						
	17	色彩心理・色彩アートセラピー		色彩演習						
	18	色彩心理・色彩アートセラピー		色彩演習						
	19	テスト		確認テスト						
	20	検定試験		モジュール1受験						
履修上 <i>σ</i>)留意点					<u></u>				

接換	科目	目名	メイク(選折	Rコース I)		指導担	当者名	佐々木	美代	子
接来方法 3株	実務	経験		美容師実績	務経験18年			実務経験:		有
学習到達目標	開講	時期	後期		対象学	科学年	ウ	エディング学科1	年	
学習到達目標 JMA 日本メイクアップ技術検定3銀合格を目指す。 使用軟材 JMA 日本メイクアップ技術検定33級テキスト LedomメイクBOX 受素が学習の方法 ウカス デキストを見て事前に予習を行い、授業で行った内容を毎回復習する。 プカス 「ドイクアップの前に」 ディストの関係・メイクアップの課長、手入れ・基本のセッティング側 デモスト 説明・技術者のおだしなみ、スタンス、温売の持ち方字電スト 3 「メイクアップの前に」 デモスト 説明・技術者のおだしなみ、スタンス、温売の持ち方字電スト 3 「メイクアップの前に」 デモスト 説明・技術者のおだしなみ、スタンス、温売の持ち方字電スト 3 「メイクアップの前に」 ・・メイクアップの仕事・3級試験根実接頭(保集目標像) (スキンケアの) ・・スキンケアの3は・スキンケアのは方・スキンケアのは 「スキンケアの」 ・・スキンケアの3は・スキンケアのは (スキンケアの) ・・スキンケアの3は 「スキンケアの] ・・スキンケアの3は 「スキンケアの3」 ・・スキンケアの対象 ア・スキンケアの大の対象 ア・スキンケアの3は 「スキンケアの3」 ・・スキンケアのカイント) ・・カンシング・カレンシング 実践 「ディン・フン・乗降の使いこなし、10 「スースイクの3」 ・・ストノクルを認合の目的、特徴・ベースメイクの目的(保守の分) ・・イースメイクの3」 ・・ベースメイクの目の ・別か・ベースメイクのブラー 支援・バンテクニック、スキング・(プラニック) ・・イースメイクの 「クラーン・ファン・デーション・ハウダー 実践(ア・ア・ファン・ファン・ア・ファン・バウダー 実践(ア・ア・ファン・ア・ファン・バウダー・ア・ファン・「表音の分) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	授業	方法	講義:	演習	3 ∶O	実	習:	実	支:	
辞価方法 授業態度・提出物・技術テストを総合評価する。	時間数	(通年)	45時間		週時間数		3時	間		
使用数材 JMA 日本メイクアップ技術検定3.2級テキスト LedomメイクBOX	学習到	達目標	JMA 日本メイクアップ技術検定3	級合格を目指す	- 0					
授業			授業態度・提出物・技術テストを紹	総合評価する。						
学期 ターム 項目 内容・準備資料等 1 「メイクアップの前に」 ・メイクキットの後島・メイクアップの道具、手入れ・基本のセッティング例 デモスト 説明・技術者の身だしなみ、スタンス、	使用	教材	JMA 日本メイクアップ技術検定3	,2級テキスト 1	LedomメイクBOX					
「メイクアップの前に」			テキストを見て事前に予習を行し	、授業で行った	内容を毎回復習	する。				
1	学期	ターム	項目			ı	内容•準備資料等	Į.		
道具の持ち方デモスト		1	「メイクアップの前に」			品・メイクアップの	道具、手入れ・基	本のセッティング係	Ŋ	
4 「スキンケア①」 ・スキンケアの順序・スキンケア化粧品の目的、特徴・皮膚・表情筋・顔の名称 5 「スキンケア②」 ・化粧水・美容液・乳液テクニック後晋(手順を覚える)(セッティング後 実習50分) 6 「スキンケア③」 ・スキンタイプと肌の状態・化粧水・美容液・乳液テクニックトータルチェック 7 「スキンケア④」 ・ボイントクレンジング・クレンジング実践(ティッシュ、綿棒の使いこなし。的確な添え手のボイント) 8 「スキンケア⑤」 ・スキンケア⑥」 ・スキンケアテクニックトータルレチェック(実習50分) 10 「ベースメイク①」 ・ベースメイクの順序(座学20分)・バースメイクの順序(座学20分) 11 「ベースメイク②」 ・ペースメイクの質感・肌トラブルとメイクアップ(座学15分)・コントロールカラー~ファンデーション 13 「ベースメイク④」 ・ファンデーション・パウダー 実践(セッティング後 実習50分) 14 「トータルレッスン②」 ・化粧水・美容液~ベースメイクトータルレッスン(実習50分) 15 「トータルレッスン②」 ・ポイントクレンジング~ベースメイクトータルレッスン(実習50分) 16 「顔分析①」 ・顔分析②」 ・カイントクレンジング~ベースメイクトータルレッスン(実習50分) 17 「顔分析②」 ・ファンデーション・ハイライト、ローライト、チークの効果(座学50分) 18 3級実技試験内容 ・3級 試験 テーブルセッティング 注意事項説明 事前審査 実技試験 30分 審査		2	「メイクアップの前に」				説明・技術者の身だ	ごしなみ、スタンス、	,	
1		3	「メイクアップの前に」		・メイクアップの仕事~3級試験概要説明(授業目標値)					
1		4	「スキンケア①」		・スキンケアの順序・スキンケア化粧品の目的、特徴・皮膚・表情筋・顔の名称					
「スキンケア④」		5	「スキンケア②」		・化粧水・美容液・乳液テクニック復習(手順を覚える)(セッティング後 実習50分)					
1		6	「スキンケア③」		スキンタイプと肌	lの状態・化粧水・	美容液・乳液テクニ	ニックトータルチェ	ック	
投業計画 ・スキンケアテクニックトータルレッスン(実習 50 分) 10 「ベースメイク①」 ・ベースメイク化粧品の目的、特徴・ベースメイクの順序(座学20分) 11 「ベースメイク②」 ・骨格・肌色(座学20分)・ファンデーション~パウダー 実践 ハンドテクニック、スポンジ・パフテクニック 12 「ベースメイク③」 ・ベースメイクの質感・肌トラブルとメイクアップ(座学15分)・コントロールカラー~ファンデーション 13 「ベースメイク④」 ・ファンデーション~コンシーラー~パウダー 実践(セッティング後 実習50分) 14 「トータルレッスン①」 ・化粧水・美容液~ベースメイクトータルレッスン(実習50分) 15 「トータルレッスン②」 ・ポイントクレンジング~ベースメイクトータルレッスン(実習50分) 16 「顔分析①」 ・顔分析理論・修整理論・ハイライト、ローライト、チークの効果(座学50分) 17 「顔分析②」 ・ファンデーション~パウダー・ハイライト、ローライト、チーク(実習50分) 18 3級実技試験内容 ・3級 試験 テーブルセッティング 注意事項説明 事前審査 実技試験 30分 審査 19		7	「スキンケア④」				゛実践(ティッシュ、	綿棒の使いこなし	0	
10		8	「スキンケア⑤」		・ポイントクレンジ	ング・クレンジング	実践トータルチェッ	ック (実習50分)		
計画 10 「ベースメイク①」 ・ベースメイク化粧品の目的、特徴・ベースメイクの順序(座学20分) 11 「ベースメイク②」 ・骨格・肌色(座学20分)・ファンデーション~パウダー 実践 ハンドテクニック、スポンジ・パフテクニック 12 「ベースメイク③」 ・ベースメイクの質感・肌トラブルとメイクアップ(座学15分)・コントロールカラー~ファンデーション 13 「ベースメイク④」 ・ファンデーション~コンシーラー~パウダー 実践(セッティング後 実習50分) 14 「トータルレッスン①」 ・化粧水・美容液~ベースメイクトータルレッスン(実習50分) 15 「トータルレッスン②」 ・ポイントクレンジング~ベースメイクトータルレッスン(実習50分) 16 「顔分析①」 ・値分析理論・修整理論・ハイライト、ローライト、チークの効果(座学50分) 17 「顔分析②」 ・ファンデーション~パウダー・ハイライト、ローライト、チーク(実習50分) 18 3級実技試験内容 ・3級 試験 テーブルセッティング 注意事項説明 事前審査 実技試験 30分 審査 19		9	「スキンケア⑥」		・スキンケアテクニ	ニックトータルレッ	スン (実習 50 分)			
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	計	10	「ベースメイク①」		ベースメイク化料	柱品の目的、特徴	ベースメイクの順	序(座学20分)		
期 12 「ベースメイク③」 ・ペースメイクの資際・肌トラフルとメイクアップ(座学15分)・コントロールカラー~ファンデーション 13 「ベースメイク④」 ・ファンデーション~コンシーラー~パウダー 実践(セッティング後 実習50分) 14 「トータルレッスン①」 ・化粧水・美容液~ベースメイクトータルレッスン(実習50分) 15 「トータルレッスン②」 ・ポイントクレンジング~ベースメイクトータルレッスン(実習50分) 16 「顔分析①」 ・顔分析理論・修整理論・ハイライト、ローライト、チークの効果(座学50分) 17 「顔分析②」 ・ファンデーション~パウダー・ハイライト、ローライト、チーク(実習50分) 18 3級実技試験内容 ・3級 試験 テーブルセッティング 注意事項説明 事前審査 実技試験 30分 審査 19		11	「ベースメイク②」			学20分)・ファンデ	ーション~パウダー	- 実践 ハンドテク	ニック	、スポンジ・
14		12	「ベースメイク③」			質感・肌トラブルと.	メイクアップ(座学)	15分)・コントロー	ルカラ	ー~ファン
15		13	「ベースメイク④」		・ファンデーション	~コンシーラー~	パウダー 実践 (セ	ッティング後 実習	50分)	
16 「顔分析①」 ・顔分析理論・修整理論・ハイライト、ローライト、チークの効果(座学50分) 17 「顔分析②」 ・ファンデーション~パウダー・ハイライト、ローライト、チーク(実習50分) 18 3級実技試験内容 ・3級 試験 テーブルセッティング 注意事項説明 事前審査 実技試験 30分 審査 19		14	「トータルレッスン①」		•化粧水•美容液	~ベースメイクトー	-タルレッスン (実習	習50分)		
17 「顔分析②」 ・ファンデーション~パウダー・ハイライト、ローライト、チーク(実習50分) 18 3級実技試験内容 ・3級 試験 テーブルセッティング 注意事項説明 事前審査 実技試験 30分 審査 19		15	「トータルレッスン②」		・ポイントクレンシ	ジング~ベースメイ	クトータルレッスン	(実習50分)		
18 3級実技試験内容 ・3級 試験 テーブルセッティング 注意事項説明 事前審査 実技試験 30分 審査 19		16	「顔分析①」		•顔分析理論 •修	整理論・ハイライ	ト、ローライト、チー	クの効果(座学50)分)	
19		17	「顔分析②」		・ファンデーション	~パウダー・ハイ	ライト、ローライト、	チーク (実習50分)	
		18	3級実技試験内容		・3級 試験 テーブ	・ルセッティング 注	意事項説明 事前署	客査 実技試験 30%	分審了	Š.
20		19								
		20								

履修上の留意点

科目	目名	ネイル(選抜		指導担当者名 五十嵐 愛			 嵐 愛			
実務	経験		ネイリスト実	孫経験13年			実務経験:	有		
開講	時期	後期		対象学	科学年	ウ	エディング学科1	年		
授業	方法	講義:	演習	3 ∶O	実	習:	実	技:		
時間数	(通年)	45時間		週時間数		3時	間			
学習到	達目標	ネイル検定3級、ジェルネイル検 ネイルの基礎技術・知識を学ぶ。								
 評価方法 評価基準 ・出席、授業態度、提出課題、試験等の成績評価を100点満点で点数 使用教材 ネイリスト技能検定1級・2級・3級完全対策バイブル、JNAテクニカルシ 授業外学習 の方法 技術練習など。 学期 ターム 項目 					点数化して総合詞	平価する。				
使用	教材	ネイリスト技能検定1級・2級・3級	完全対策バイブ	`ル、JNAテクニカ	ルシステムジェル	レネイル、ネイル・	キット			
		技術練習など。								
学期	ターム	項目			ı	内容•準備資料等	¥			
	1	教材チェック・身だしなみ・基礎理論		教材の名前・使い	方を学ぶ・検定ま	での意識				
	2	基礎理論 (爪の病気・トラブル)		基礎知識を理解・筆記テスト対策						
	3	基礎理論 (爪の病気・トラブル)		基礎知識を理解・筆記テスト対策						
	4	ファイルの使い方・ケア		指の持ち方・姿勢・ファイルの持ち方・三点指圧						
	5	ファイルの使い方・ケア		指の持ち方・姿勢	・・ファイルの持ち力	了•三点指圧				
	6	ケア・カラー		プッシュアップ・ニ	ッパーワーク・流れ	ιを説明·実習				
	7	ケア・カラー		プッシュアップ・ニ	·ッパーワーク・流オ	ւを説明・実習				
	8	ケア・カラー (カラー5本指)		最初からの手順を	・通しで実施					
授	9	ケア・カラー		1つ1つ説明しなか	「ら相モデルで通し	,				
業計	10	アート		課題アートの描き	·方					
画	11	アート		課題アートの描き	·方					
後 期	12	技術チェック		手指消毒~ケア	タイム計測40分				-	
	13	技術チェック		カラー~仕上げ	タイム計測40分					
	14	通し計測		手指消毒~仕上(げ タイム計測80分	}				
	15	通し計測		手指消毒~仕上(げ タイム計測80分	}				
	16	中間テスト		手指消毒~仕上(げ タイム計測80分					
	17	3級検定内容		試験の流れを通し	で計測					
	18	3級検定内容		試験の流れを通し	で計測					
	19									
20										
履修上0)留意点	•								

科	1名	企業実習			指導担当者名 企業指導者			
実務	経験		実習企業	業指導者			実務経験:	無
開講	時期	後期		対象学	科学年	ウ	エディング学科1	年
授業	方法	講義:	演	習:	実習	! :O	実	技:
時間数	(通年)	80時間(2年間合計130	時間)	週時間数		6時	間	
学習到	達目標	実践授業の一環として、目指す	業界の仕事に触	れることでマナー	や仕事内容を理	解する。		
	方法 基準	実習態度や実習対応力を中心に	二、基礎的知識等	きを判断していた;	だき、評価表を提	出する。		
使用	教材	企業毎に違う						
	小学習 方法	自宅での予習・復習。						
学期	ターム	項目			P	内容・準備資料等	Ŧ	
	1	企業実習		企業毎の接客マ	ナーや電話応対、	基礎的なルーティン	ノワーク	
	2	企業実習		企業毎の接客マ	ナーや電話応対、	基礎的なルーティン	ノワーク	
	3	企業実習		企業毎の接客マ	ナーや電話応対、	基礎的なルーティン	ノワーク	
	4	企業実習		企業毎の接客マ	ナーや電話応対、	基礎的なルーティン	ノワーク	
	5	企業実習		企業毎の接客マ	ナーや電話応対、	基礎的なルーティン	ノワーク	
	6	企業実習		企業毎の接客マ	ナーや電話応対、	基礎的なルーティン	ノワーク	
	7	企業実習		企業毎の接客マ	ナーや電話応対、	基礎的なルーティン	/ ワーク	
	8	企業実習		企業毎の接客マ	ナーや電話応対、	基礎的なルーティン	/ワーク	
授	9	企業実習		企業毎の接客マ	ナーや電話応対、	基礎的なルーティン	クワーク	
業計	10	企業実習		企業毎の接客マ	ナーや電話応対、	基礎的なルーティン	/ワーク	
画	11	企業実習		企業毎の接客マ	ナーや電話応対、	基礎的なルーティン	ノワーク	
後 期	12	企業実習		企業毎の接客マ	ナーや電話応対、	基礎的なルーティン	ノワーク	
	13	企業実習		企業毎の接客マ	ナーや電話応対、	基礎的なルーティン	ノワーク	
	14	企業実習		企業毎の接客マ	ナーや電話応対、	基礎的なルーティン	ノワーク	
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							

履修上の留意点

科	目名	エディトリアル	I	指導担	旦当者名	根本	裕太
実務	経験	В	央像会社実務経験8	 年		実務経験:	有
開講	時期	通年	3	対象学科学年	ウュ	ニディング学科19	Į.
授業	方法	講義:	演習∶○	実	:習:	実技	支:
時間数	(通年)	90時間	週時間	引数	3時	間	
学習到	達目標	撮影や映像編集の技術を学び、ブライ	ダル業界での仕事に	- 役立てる。			
	方法基準	授業態度、作業効率、作品等の成績部	『価を100点満点で点	数化して総合評価する	5.		
使用	教材	パソコン、iPad、一眼レフカメラ					
	朴学習 方法	動画を観る。					
学期	ターム	項目			内容•準備資料等		
	1	オリエンテーション	講師紹介				
	2	結婚式の映像	鑑賞				
	3	iPadでの撮影・編集	撮影				
	4	iPadでの撮影・編集	Cap cutを	使い編集			
	5	iPadでの撮影・編集	Cap cutを	使い編集			
	6	iPadでの撮影・編集	Cap cutを	使い編集			
	7	iPadでの撮影・編集	Cap cutを	使い編集			
	8	カメラでの撮影・編集	一眼レフを	使い撮影・編集			
授	9	カメラでの撮影・編集	一眼レフを	使い撮影・編集			
業計	10	カメラでの撮影・編集	一眼レフを	使い撮影・編集			
画	11	カメラでの撮影・編集	一眼レフを	使い撮影・編集			
前期	12	カメラでの撮影・編集	一眼レフを	使い撮影・編集			
	13	カメラでの撮影・編集	一眼レフを	使い撮影・編集			
	14	映像作品作成	各自教わる	った技術を使って撮影・編	集		
	15	映像作品作成	各自教わっ	った技術を使って撮影・編	集		
	16	映像作品作成	各自教わっ	った技術を使って撮影・編	集		
	17	映像作品作成	各自教わる	った技術を使って撮影・編	集		
	18	映像作品作成	各自教わっ	った技術を使って撮影・編	集		
	19	発表	プレゼン				
	20	まとめ	レポート				
履修上0	D留意点		•				

科	科目名 エディトリアル I		アル I		指導担	当者名	根本 裕太			
実務	経験		映像会社実	ミ務経験8年			実務経験:	有		
開講	時期	通年		対象学	科学年	ウ	エディング学科1:	年		
授業	方法	講義:	演習	3 :O	実	習:	実打	支:		
時間数	(通年)	90時間		週時間数		3時	間			
学習到	達目標	撮影や映像編集の技術を学び、ブ	ライダル業界	での仕事に役立っ	てる。					
	方法 基準	授業態度、作業効率、作品等の成	績評価を100点	点満点で点数化し	て総合評価する	0				
使用	教材	パソコン、iPad、一眼レフカメラ								
	外学習 方法	動画を観る。								
学期	ターム	項目			P	内容·準備資料等	ş.			
	1	映像編集		テーマ別の撮影						
	2	映像編集		テーマ別の撮影						
	3	映像編集		グループでの編集						
	4	映像編集		グループでの編集						
	5	映像編集		テーマ別の撮影						
	6	映像編集		テーマ別の撮影						
	7	映像編集		編集作業						
	8	映像編集		編集作業						
授	9	BFウエディングの映像編集		結婚式の素材撮影	影					
業計画	10	ビデオカメラでの撮影・編集		一眼レフ・ビデオカ	カメラ・オスモ・マー	リン等を使い幅広	い撮影方法での撮	影		
画後	11	ビデオカメラでの撮影・編集		一眼レフ・ビデオカ	カメラ・オスモ・マー	リン等を使い幅広	い撮影方法での撮	影		
期	12	ビデオカメラでの撮影・編集		ウエディング用の	ビデオ撮影・編集					
	13	ビデオカメラでの撮影・編集		ウエディング用の	ビデオ撮影・編集					
	14	ビデオカメラでの撮影・編集		ウエディング用の	ビデオ撮影・編集					
	15	ビデオカメラでの撮影・編集		ウエディング用の	ビデオ撮影・編集					
	16	BFウエディングリハーサル		リハーサル撮影・	編集					
	17	BFウエディング		当日撮影·編集						
	18	まとめ		動画の整理・保存	E					
	19									
	20									
履修上0	つ留意点									

科目	目名	フラワーコーデ	イネート	指導担	当者名	萩原	恵望子				
実務	経験	花屋・フラ	ワーコーディネーター実務経	験12年		実務経験:	有				
開講	時期	前期	対象学	科学年	ウ:	エディング学科1	年				
授業	方法	講義:	演習: O 	実習	3.	実持	支:				
時間数	(通年)	45時間	週時間数		3時	間					
学習到	達目標	花の知識や技術を習得することによ 就職後も、その広い視点をいかし対 また、心に潤いを与える美的情操の	応できる能力を養う。			ができる。					
		授業態度、製作物の取り組み方、完	成度、レポート等の成績評価	を100点満点で点	数化して総合評	価する。					
		作品のレポートまとめ。									
学期	ターム	項目		¢]容•準備資料等	;					
	1	花の名前や種類、他己紹介	今まで意識のなれ	いった花へ意識を向	けさせる						
	2	プリザーブドフラワー	プチギフトとして掛	是案もできるアレンシ	ジ製作						
	3	ウエディングでの花の役割	ブーケやテーブル	ブーケやテーブル装花の種類を調べる							
	4	ウエディングでの花の役割	コーディネートマッ	コーディネートマップ作成							
	5	ハーバリウム	名札立てなどにも	名札立てなどにも応用がきくアレンジ製作							
	6	つくりリボン、アートフラワー	様々場面で役立つ	様々場面で役立つ作りリボンを学ぶ							
	7	ハーバリウム上級編	アクリル樹脂の扱	いなども学ぶ							
	8	生花のアレンジメント	生花の切り方、扱	い方などを学び日	常にいかす						
授	9	ウエディングブーケのデザイン	ブーケの形や作り	J方を学ぶ							
業計	10	ウエディングブーケのデザイン	ブーケの形や作り)方を学ぶ							
画	11	ウエディングブーケのデザイン	ブーケの形や作り	J方を学ぶ							
前 期	12	ウエディングブーケのデザイン	ブーケの形や作り	力を学ぶ							
	13	ウエディングブーケのデザイン	ブーケの形や作り	力を学ぶ							
	14	ウエディングブーケのデザイン	ブーケの形や作り	力を学ぶ							
	15	テーブル装花やその他の小物	ヘアオーナメント・	やその他の花の役割	·····································						
	16	グループにて1 アレンジ製作	他者の意見を取り	り入れたりかかわり	<u></u> を						
	17	グループにて2 アレンジ発表	大切にしながら美	意識を高めていく							
	18	生花のアレンジメント1	大切にしながら美	意識を高めていく							
	19	生花のアレンジメント2	大切にしながら美	大切にしながら美意識を高めていく							
	20	まとめ	フラワーコーディ	フラワーコーディネート作品作成							
层板 L a	NT ±= ⊢	•	•				-				

履修上の留意点

科目	1名	レストランサ	ナービス I		指導担当者名		木村	木村 美紀子			
実務	経験						実務経験:		無		
開講	時期	後期		対象学	科学年	ウ	エディング学科1	年			
授業	方法	講義:◎	演習	: O	実 ⁱ	習:	実	技:			
時間数	(通年)	45時間		週時間数		3時	間				
学習到	達目標	・レストランサービスについてのス・レストランサービス技能検定3級									
	方法 基準	·出席、授業態度、提出課題、試	験等の成績評価	āを100点満点で <u>)</u>	点数化して総合記	平価する。					
使用	教材	西洋料理料飲接遇サービス技法 BIAブライダルコーディネーターテ		-ビストレーニンク	「マニュアル						
授業を	▶学習 5法	・テキストの該当範囲を事前に読	んでおくこと。	・授業内で行う練	習問題の復習。						
学期	ターム	項目			F	内容•準備資料等	F				
	1	オリエンテーション		ブライダルとレスト	-ランサービス						
	2	接客サービスの基本		ブライダルテキス	トP.109サービスと	ホスピタリティ					
	3	サービススタッフの振る舞い		ブライダルテキストP.95身なり・身振り・言葉遣い							
	4	ブライダル会場コーディネートの基本	<u> </u>	ブライダルテキストP.156会場コーディネート							
	5	ブライダルテーブルコーディネートの	基本	ブライダルテキストP.159テーブルコーディネート							
	6	ブライダルの演出		ブライダルテキストP.174基本演出							
	7	ブライダルの演出		ブライダルテキス	トP.177演出プラン	1					
	8	ブライダルの演出		ブライダルテキス	トP.177演出プラン	2					
授	9	引き出物		ブライダルテキス	トP.182引き出物・	引き菓子					
業計	10	料理・飲み物		ブライダルテキス	トP.168料理・飲み	———————— 物					
画	11	会場セッティング		ブライダルテキス	トP.217テーブルセ	ッティング					
後 期	12	接客の基本		ブライダルテキス	トP.224当日のサー						
	13	ブライダルのアイテム		ブライダルテキス	トP.165ペーパーア	イテム、P.184記録	・記念アイテム				
	14	アテンド業務		ブライダルテキス	トP.213アテンド業績	 务					
	15	宴会とレストランサービス		テキスト 宴会、レ	ノストラン客席案内						
	16	宴会とレストランサービス		テキスト 注文、ラ	ーブルサービス、	調理仕上げ					
	17	宴会とレストランサービス		テキスト サービ	スマナー、国際習慣						
	18										
	19										
20											
履修上σ)留意点	L		l							

科目	科目名 実践行動学 II (就職実務含金 実務経験				指導担	 当者名	栁橋	 南		
実務	経験						実務経験:	無		
開講	時期	通年		対象学科学	:年	ç	フエディング学科2年	F		
授業	方法	講義:〇	演習:		実	≌ : ≅ :	実技	ξ:		
時間数	(通年)	40時間	退	時間数		18	寺間			
学習到	達目標	就職活動に必要な目的意識、社会常	常識、活動スキルを	を学び内定する。						
	方法 基準	授業態度·提出物·活動状況等。								
使用	教材	SUCCESS								
	小学習 方法	この授業を受けて将来自分のなりた	い姿を常に考える	事。						
学期	ターム	項目			p	内容•準備資料	等			
	1	オリエンテーション	就職	活動について						
	2	就職活動の心構え身だしなみ	昨年(の資料に基づくレ・	クチャー					
	3	就職活動での身だしなみ	5-1-	5-1~5-1(実践編) 身だしなみ						
	4	就職活動の流れ	学校:	でのルールと大学	生・高校生・ユ	専門学校生の違い	,١			
	5	職業を知る	業界(の常識をレクチャ-	_					
	6	情報収集、企業研究、資料請求 1	2-2(§	実践編)業界マッ	プの理解					
	7	情報収集、企業研究、資料請求 2	2-3	業界ごとに必要な	仕事内容を理	里解する				
	8	情報収集、企業研究、資料請求 3	業界。	ごとに必要な仕事	内容を理解す	- る				
授	9	自分自身を知る 自分史作成 1	自己	PRのネタを探す						
業計	10	自分自身を知る 自分史作成 2	自己	PRのネタを探す(約	経験)					
画	11	自分自身を知る 自分史作成 3	自己	PRのネタを探す(ヤ	寺性)					
前期	12	自分自身を知る 自分史作成 4	自己	PRの骨格を作る						
	13	自分自身を知る 自分史作成 5	自己	PRの骨格を作る(実践編)					
	14	志望動機の作り方 1	業界	・会社に合った動	幾作り					
	15	志望動機の作り方 2	業界	・会社に合った動	幾作り					
	16	自己PRの作り方 1	業界	・会社に合った自己	크PR 作り					
	17	自己PRの作り方 2	業界	・会社に合った自己	크PR 作り					
	18	自己PRの作り方 3	業界	・会社に合った自己	크PR 作り					
	19	履歴書作成	期末	テスト評価						
	20	履歴書作成	まとめ	b						
履修上0)留意点		1							

科	目名	実践行動学Ⅱ(就職実務含む)		指導担	当者名	柳棉	南	
実務	経験						実務経験:		無
開講	時期	通年		対象学	:科学年	ウ	エディング学科2	:年	
授業	方法	講義∶○	演	習:	実 ⁱ	習:	実	技:	
時間数	(通年)	40時間		週時間数		1時	間		
学習到	達目標	就職活動に必要な目的意識、社	会常識、活動ス	キルを学び内定	する。				
	方法 基準	授業態度·提出物·活動状況等。							
使用	使用教材 SUCCESS 授業外学習の方法 この授業を受けて将来自分のなりたい姿を常に考える事。 学期 ターム 内容・準備資料等								
		この授業を受けて将来自分のな	りたい姿を常に	考える事。					
学期	ターム	項目			F	内容•準備資料等	ş.		
	1	志望動機の作り方 1		実践)業界、会社	にあった動機作り				
	2	志望動機の作り方 2		実践)業界、会社	にあった動機作り				
	3	作成書類 1							
	4	作成書類 2		──実践)加えて履歴書、エントリーシート、添え状など各種書類を書けるように、また、 の書き方、その他の書類(事務局の書類の手続き)、ポートフォリオなど──*履歴書の完成					
	5	作成書類 3		- *腹歴音の元成					
	6	企業訪問		準備、当日、事後	の指導				
	7	就職試験のマナー 1		入退室					
	8	職試験のマナー 2		面接試験対策1					
授	9	職試験のマナー 3		面接試験対策2					
業計	10	筆記試験対策 1		筆記試験について	て、種類や方法を知	uる			
画	11	筆記試験対策 2		特に小論文の書	き方(内容は自己P	Rや志望動機をまる	とめる内容がよい)	
後期	12	筆記試験対策 3		特に小論文の書	き方(内容は自己P	Rや志望動機をまる	とめる内容がよい)	
	13	企業研究 1		求人票の見方・自	1分の希望する企業	業を調査(実践)			
	14	企業研究 2		求人票の見方・自	1分の希望する企業	業を調査(実践)			
	15	企業研究 3		求人票の見方・自	1分の希望する企業	業を調査(実践)			
	16	履歴書•面接試験		履歴書、入退室の	O確認は必須				
	17	履歴書•面接試験		履歴書、入退室の	O確認は必須				
	18	ポートフォリオについて		作品について					
1		まとめ		就職活動のまとめ					
	19	800							
	20	レポート		レポート提出					

科目	1名	ブライダノ	レ実務 Ⅱ		指導担	当者名	齋藤 1	智賀子		
実務	経験	т :	エディングプラン	ナー実務経験20	年		実務経験:	有		
開講	時期	通年		対象学	科学年	ウ	エディング学科2:	 年		
授業	方法	講義∶○	演	習:	実 ⁱ	習:	実担	支:		
時間数	(通年)	90時間		週時間数		3時	間			
学習到	達目標	ブライダル業界への就職を目指し ブライダルに関係する知識を身に 実践的な授業を通して、結婚式ま	こ付ける。							
評価評価	方法 基準	・出席、授業態度、提出課題、試	験等の成績評価	西を100点満点で	点数化して総合言	平価する。				
使用	教材	BIAブライダルコーディネーターテ	ナスト<エキス	パート>						
	授業外学習 の方法 予習復習をする。 学期 ターム 項目									
学期	ターム	項目			F	内容·準備資料等	:			
	1	ウェディングプランナーのスキル		職種と仕事内容を	学ぶ					
	2	情報共有とイメージ共有の仕方		テーマの作成						
	3	企画内容の策定		結婚式のリサーチ						
	4	広告戦略と集客~成約までの流れ		式場のアピールプランニングを学ぶ						
	5	顧客の動向と婚礼市場		市場やマーケティ	ングを学ぶ					
	6	挙式のプログラムと意味		神前式を学ぶ						
	7	挙式のプログラムと意味		神前式を学ぶ						
	8	挙式のプログラムと意味		仏前式・キリスト教	 文式					
授	9	挙式のプログラムと意味		仏前式・キリスト教						
業計	10	BFW打合せ①<カウンセリング>		ゲスト来校による	ヒアリングとカウン	セリング				
画	11	テスト		確認テスト						
前 期	12	BFWご提案プレゼン資料制作		プランをグループ	に分かれプレゼン	準備をする				
	13	BFW打合せ②<ご提案プレゼン>		プランをグループ	に分かれプレゼン	準備をする				
	14	プレゼン結果まとめ		プレゼン						
	15	演出決定		企画内容の決定						
	16	各担当ごとのスケジュール		演出・衣装・フラワ	アー・音響・照明・映					
	17	BFW打合せスケジュール作成		各担当決め・スケ	ジュールの作成					
	18	BFW打合せ③ <スケジュール・カウンセリング・招待状>		打合せ						
	19	招待状準備		招待状のサンプル作成						
	20	まとめ								
- 15 ·		•								

履修上の留意点

科目	1名	ブライダノ	レ実務Ⅱ		指導担	当者名	齋藤 ^给	智賀	 子	
実務	経験	ф :	エディングプラン	ナー実務経験20	年		実務経験:		有	
開講	時期	通年		対象学	科学年	ウ	エディング学科2	年		
授業	方法	講義∶○	演	習:	実	習:	実持	技:		
時間数	(通年)	90時間		週時間数		3時	間			
学習到	達目標	ブライダル業界への就職を目指し ブライダルに関係する知識を身に 実践的な授業を通して、結婚式ま	ニ付ける。							
	方法 基準	·出席、授業態度、提出課題、試!	験等の成績評価	面を100点満点で,	点数化して総合記	平価する。				
使用	教材	BIAブライダルコーディネーターテ	・キスト<エキス	パート>						
授業を		予習復習をする。								
学期	ターム	項目			内容•準備資料等					
	1	ウエディング準備		招待状•小物制作	:					
	2	ウエディング準備		ウエルカムボード	準備					
	3	ウエディング準備		演出準備						
	4	ウエディング準備		小物・動画・フォト関連の準備						
	5	ウエディング準備		小物・動画・フォト	関連の準備					
	6	ウエディング準備		新郎新婦衣装						
	7	ウエディング準備		ブーケ・会場装花						
	8	ウエディング準備		ブーケ・会場装花						
授	9	ウエディング準備		音響•照明						
業計	10	ウエディング準備		音響•照明						
画	11	ウエディング準備		運営確認						
後 期	12	テーブルマナー実習		バンケットの準備						
	13	バンケット実習		バンケットの準備						
	14	BFウエディング準備		校内リハーサル						
	15	BFウエディング準備		校内リハーサル						
	16	BFウエディング最終確認		会場リハーサル						
	17	BFウエディング		結婚式						
	18									
_	19									
	20									
履修上σ)留意点	1		<u> </u>						

科目	1名	ドレスコーデ	^デ ィネートⅡ		指導担	当者名	海野	あずみ		
実務	経験	美容師実務網	経験3年 ブライ	ダルヘアメイク実	務経験13年		実務経験:		有	
開講	時期	前期		対象学	科学年	ウ	エディング学科2	年		
授業	方法	講義:◎	演習	3 ∶O	実	習:	実	技:		
時間数	(通年)	45時間		週時間数		3時	:間			
学習到	達目標	・ブライダルに関する衣装につい・ ・ドレスやアイテムをトータル的に ・WBJ認定「認定ドレスコーディネ	コーディネートで	ごきるようになる。						
評価評価		・出席、授業態度、提出課題、試験	験等の成績評価	面を100点満点で,	点数化して総合記	平価する。				
使用	教材	日本のドレスコーディネーター育用	成プログラム							
授業を		テキストを読んでおく。								
学期	ターム	項目			内容·準備資料等					
	1	オリエンテーション		授業の流れについ	^て解説					
	2	前期の振り返り		振り返り						
	3	フィッテイング技術		名称を学ぶ						
	4	フィッティング実習		フィティング実務・採寸・対妊婦						
	5	練習問題と解説		過去問題						
	6	練習問題と解説		過去問題						
	7	練習問題と解説		過去問題						
	8	練習問題と解説		過去問題						
授	9	練習問題と解説		過去問題						
業計	10	練習問題と解説		過去問題						
画	11	模擬問題		過去問題						
前 期	12	テスト								
	13	検定対策		過去問題						
	14	ドレスコーディネーター検定								
	15	ドレスサロン見学		新郎和装・実物を	 見る					
	16	列席者の衣装 * 特にモーニング		新郎和装・実物を	 見る					
	17	ドレスコーディネーターの業務(貸衣		それぞれのショッ	プの特性と流れ					
	18	ドレスコーディネーターの業務		(セルドレスショッ	プ) (オーダードレ:	スショップ)				
	19	ドレスメンテナンス		(セルドレスショッ	プ) (オーダードレ:	スショップ)				
	20	まとめ		(セルドレスショッ	プ) (オーダードレ:	スショップ)				
履修上の留意点										

科目	1名	接遇マナー		指導担	当者名	水野	直美
実務	経験	秘書・キャビンアラ	テンダント実務経験	10年		実務経験:	有
開講	時期	通年	対象学	科学年	ウ	エディング学科2	年
授業	方法	講義:〇	演習:	実	習:	実	支:
時間数	(通年)	90時間	週時間数		3時	間	
学習到	達目標	・相手に満足を提供する行動「接遇」を学ぶ。 ・ビジネスの場でのサービス接遇というものの。 ・サービス接遇実務検定2級・準1級の合格を目	具体的な考え方、? 1指す。	示動の仕方、口 <i>の</i>	利き方などを学え	ં ં	
評価評価	方法 基準	・出席、授業態度、提出課題、試験等の成績評	『価を100点満点で	点数化して総合記	平価する。		
使用	教材	テキスト 早稲田教育 出版「サービス接遇検」 「サービス接遇検定実問題集1-2級」	定公式テキスト2級	」「サービス接遇	食定受験ガイド準	1級」	
	授業外学習 ・テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと。			習問題の復習。			
学期	ターム	項目		ı	内容•準備資料等	;	
	1	オリエンテーション	テキスト / プリン	ト 準備 サービ	ススタッフの基本を	考える	
	2	一般常識	テキスト / プリン	ト 準備 尊敬語	/謙譲語/丁寧語	の使い分け	
	3	一般常識	テキスト / プリン	ト 準備 尊敬語	/謙譲語/丁寧語	・確認テスト / フ	ィードバック
	4	サービススタッフの資質 必要とされる要件	テキスト / プリン	ト 準備 明るさと	:誠実さを備えていん		
	5	サービススタッフの資質 必要とされる要件	テキスト / プリン	ト 準備 適切な	判断と表現を心得で	ている	
	6	サービススタッフの資質 必要とされる要件	テキスト / プリン	ト 準備 身だした	なみを心得ている		
	7	確認テスト	テキスト / 確認テ	スト 準備 確認	ラスト / フィードバ	ック	
	8	サービススタッフの資質 従業要件	テキスト / プリン	ト 準備 良識を	寺ち、素直な態度か	ごとれる	
授	9	サービススタッフの資質 従業要件	テキスト / プリン	ト 準備 適切な	行動と協調性が期	寺できる	
業計	10	サービススタッフの資質 従業要件	テキスト / プリン	▶ 準備 清潔感	について理解できる	5	
画	11	サービススタッフの資質 従業要件	テキスト / プリン	〉 準備 忍耐力	のある行動が期待	できる	
前 期	12	確認テスト	テキスト / 確認テ	スト 準備 確認	テスト / フィードバ	ック	
	13	前期試験	試験問題 準備				
	14	試験フィードバック	テキスト / 期末詞	大験問題 準備			
	15	専門知識 サービス知識	テキスト / プリン	ト 準備 サービ	スの意義を理解でき		
	16	専門知識 従業知識	テキスト / プリン	ト 準備 商業用	語・経済用語が理角	平できる	
	17	専門知識 サービス知識	テキスト / プリン		スの種類を知ってい	る	
	18	一般知識 社会常識	テキスト / プリン	ト 準備 社会常	識が理解できる		
	19	一般知識 社会常識	テキスト / プリン	ト 準備 時事問	題を理解している		
	20	確認テスト	テキスト / 確認テ	スト 準備 確認	ーー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ック	
		1	t				

履修上の留意点

科目	目名	接遇下	7ナー		指導担	当者名	水野	直美
実務	経験	秘書	・キャビンアテン	ノダント実務経験	10年		実務経験:	有
開講	時期	通年		対象学	科学年	ウ	エディング学科2	 年
授業	方法	講義∶○	演	習:	実	習:	実	支:
時間数	(通年)	90時間		週時間数		3時	間	
学習到	達目標	・相手に満足を提供する行動「接・ビジネスの場でのサービス接遇・サービス接遇実務検定2級・準1	というものの具		示動の仕方、□0)利き方などを学.	స .	
	方法 基準	・出席、授業態度、提出課題、試	験等の成績評価	西を100点満点で	点数化して総合	評価する。		
使用	教材	テキスト 早稲田教育 出版「サー 「サービス接遇検定実問題集1-2		公式テキスト2級	」「サービス接遇	検定受験ガイド準	[1級]	
授業がのフ	小学習 方法	・テキストの該当範囲を事前に読	んでおくこと。	・授業内で行う練	習問題の復習。			
学期	ターム	項目				内容·準備資料等	F	
	1	対人技能 人間関係		テキスト / プリン	ト 準備 一般的	に、人間関係が理	解できる	
	2	対人技能 接遇知識		テキスト / プリン	ト 準備 対人心	理が理解できる		
	3	対人技能 接遇知識		テキスト / プリン	ト 準備 一般的	なマナーを心得てい	いる	
	4	対人技能 接遇知識		テキスト / プリン	ト 準備 接遇者	としてのマナーを心	。得ている	
	5	対人技能 話し方		テキスト / プリン	▶ 準備 接遇用	語を知っている		
	6	対人技能 服装		テキスト / プリン	ト 準備 接遇者	としての適切な服装	麦が理解できる	
	7	実技試験対策		実技試験のデモス	ストレーション			
	8	実技試験対策		実技試験練習				
授	9	実技試験対策		実技試験練習				
業計	10	実技試験対策		実技試験練習				
画	11	実技試験対策		実技試験練習				
後 期	12	後期試験		試験問題 準備				
	13	試験フィードバック		テキスト/期末記	【験問題 準備			
	14	実務技能 問題処理・環境整備		テキスト / プリン	ト 準備 問題処	理、環境整備につ	いて理解できる	
	15	まとめ		テキスト / プリン	ト 準備 まとめ			
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
履修上0)留意点	ı						

科目	1名	ブライダ	ル論Ⅱ		指導担	当者名	齋藤	智賀	 子		
実務	経験	ウェ	ロディングプラン	ナー実務経験20	年		実務経験:		有		
開講	時期	通年		対象学	科学年	ウ	エディング学科2	年			
授業	方法	講義:〇	演	習:	実	習:	実	技:			
時間数	(通年)	90時間		週時間数		3時	間				
学習到	達目標	ブライダルコーディネーター技能 ブライダル全般の知識を身に付け	食定2級取得。 ∤る。								
評価 評価		·出席、授業態度、提出課題、試験	倹等の成績評価	西を100点満点で	点数化して総合記	平価する。					
使用	教材	BIA出版 ブライダルコーディネー	ターテキスト<	エキスパート>							
授業を		テキストの振り返りや過去問題を	繰り返し解く。								
学期	ターム	項目		内容-準備資料等							
	1	オリエンテーション		講師紹介 授業の)進め方						
	2	結婚の定義		結婚の法的意義	・結婚の成立・婚姻	の要件、日本の紀	5婚状況				
	3	日本の結婚式:歴史と文化		日本の結婚式の	歴史・結婚に関する	る風習・いわれ					
	4	欧米の結婚式:歴史と文化		欧米の結婚式と文化							
	5	欧米の結婚式:歴史と文化		キリスト教の結婚式・その他の宗教と結婚式							
	6	ブライダルビジネス		ブライダルビジネスとブライダルマーケット							
	7	ブライダル業種		ホテル・レストラン	·棟						
	8	ブライダル関連業種		婚活ビジネス・エ・	イジェント・プロデュ	└一ス・衣装、結婚!	青報サイト等				
授	9	ブライダルのエリア特性		関東・名古屋・北	毎道・冨山・四国・	沖縄					
業計	10	ブライダル業界の1年と集客システム		ブライダル業界の	1年と集客システム	7					
画	11	ブライダルの基本		見合いと婚約・結	納、結婚式・ブライ	ダル準備・式の種	類•披露宴•二次会	<u>></u>			
前 期	12	コーディネーター業務		コーディネーター	業務とは						
	13	新規業務		集客方法							
	14	ブライダルセールス		商品と特徴							
	15	ホスピタリティー、プランニング、プレ	ゼンテーション	新規フォロー							
	16	打ち合わせ業務		初回~当日までの	D流れを知る						
	17	コンセプトシート		コーディネートの	考え方						
	18	コンセプトシート		衣装設定から披置	霧宴、引き出物						
	19	手配業務		コンセプトに基づい	ハて						
-	20	当日業務		式、披露宴の流れ確認							
履修上σ	修上の留意点										

科目	1名	ブライダ	`ル論 II		指導担	当者名	齋藤	智賀子	
実務	経験	т :	エディングプラン	ナー実務経験20	年		実務経験:	有	
開講	時期	通年		対象学	科学年	ウ	エディング学科2:	年	
授業	方法	講義∶○	演	習:	実 ⁱ	習:	実打	支:	
時間数	(通年)	90時間		週時間数		3時	:間		
学習到	達目標	ブライダルコーディネーター技能 ブライダル全般の知識を身に付け	検定2級取得。 ける。						
	方法 基準	・出席、授業態度、提出課題、試	験等の成績評価	西を100点満点で	点数化して総合言	平価する。			
使用	教材	BIA出版 ブライダルコーディネー	-ターテキストく	エキスパート>					
授業を	授業外学習 テキストの振り返りや過去問題を繰り返し解く。								
学期	ターム	項目			F	内容•準備資料等			
	1	検定試験に向けて		過去の範囲確認					
	2	検定の過去問		過去問プリント・実	ミ技練習				
	3	検定の過去問		過去問プリント・実技練習					
	4	検定の過去問		過去問プリント・実技練習					
	5	検定の過去問		過去問プリント・実	ミ技練習				
	6	検定の過去問		過去問プリント・実	ミ技練習				
	7	検定の過去問		過去問プリント・実	E 技練習				
	8	検定の過去問		過去問プリント・実	ミ技練習				
授	9	テスト対策		テスト範囲					
業計	10	テスト		確認テスト					
画	11	検定の過去問		個人のレベルに含	合わせた問題				
後 期	12	検定の過去問		個人のレベルに台	合わせた問題				
	13	実技練習		実技問題の内容は	確認				
	14	実技練習		実技試験対策					
	15	検定対策		最終確認					
	16	検定振り返り		自己採点					
	17	まとめ							
	18								
	19								
	20								
- 15 · -									

履修上の留意点

科	目名	メイク(選択	マコースⅡ)		指導担	当者名	佐々木	美代子		
実務	経験		美容師実	務経験18年			実務経験:	有		
開講	時期	前期		対象学	科学年	ウ	エディング学科2	年		
授業	方法	講義:	演習	3 ∶O	実	習:	実	技:		
時間数	(通年)	45時間		週時間数		3時	間			
学習到	達目標	JMA 日本メイクアップ技術検定2	級合格を目指す	- •						
	方法 基準	授業態度・提出物・技術テストを	総合評価する。							
使用	教材	JMA 日本メイクアップ技術検定3	3,2級テキスト	LedomメイクBOX	(
	外学習 方法	テキストを見て事前に予習を行し	い、授業で行った	内容を毎回復習	゚゚する。					
学期	ターム	項目			ı	内容•準備資料等	F			
	1	「ポイントメイク」		・2級試験の指定	項目のデモンストレ	ノーション				
	2	「アイブロウ①」		アイブロウの基準	礎知識・アイテム・	基本の描き方・アィ	[′] ブロウテクニック			
	3	「アイカラー①」		・アイカラーの基む クニック	楚知識・アイテム・	基本のアイカラーの)入れ方・基本のア	′イカラーブラシテ		
	4	「アイライン①」		・アイラインの基礎知識・アイテム・基本のアイラインの入れ方・基本のアイラインテクニック(ペンシル)						
	5	「アイライン②」		・基本のアイラインテクニック(リキッド)						
	6	「ビューラー&マスカラ」		・ビューラー、マスカラの基礎知識・アイテム・基本のリップの描き方・リップテクニック						
	7	「アイメイクトータルレッスン①」		・アイブロウ・アイ	メイクトータルレッ	スン				
	8	「リップ」		・リップの基礎知	識・アイテム・基本の	のリップの描き方・	リップテクニック			
授	9	「ベーシックポイントメイク」		・アイブロウ・アイ	メイクトータルレッ	スンアイメイク・チー	-ク・リップ			
業計	10	「ポイントメイクトータルレッスン①」		・試験課題を意識	した、ポイントメイ·	クレッスン				
画	11	「顔の分析」		・基本のプロポー	ション・個性の分析	テ・バランスの分析	・メイクプラン			
前期	12	「ベースメイク」「顔の分析・フルメイク	נ⊕ל	・ベースメイクのラ	テクニック(ブラシテ	クニック)・基本のこ	プロポーションに近	づけるフルメイク		
	13	「錯覚とメイクアップ」		・線の錯覚・直線	と曲線 半顔メイク	実践・色の錯覚・色	色彩とメイクアップ			
	14	「模擬試験レッスン①」		模擬試験①						
	15	「模擬試験レッスン②」		模擬試験②						
	16	「模擬試験レッスン③」		模擬試験③						
	17	「模擬試験レッスン④」		模擬試験④						
	18	「模擬試験レッスン⑤」		模擬試験⑤						
	19	「模擬試験レッスン⑥」		模擬試験⑥						
	20	2級実技試験		試験時間50分						
履修上0	の空音占									

科目	1名	ネイル(選択	(コースⅡ)		指導担	!当者名	五十点	嵐 愛	<u> </u>	
実務	経験		ネイリスト実	務経験13年			実務経験:		有	
開講	時期	前期		対象学	科学年	ウ	エディング学科2	年		
授業	方法	講義:	演習	3 :O	実	習:	実持	技:		
時間数	(通年)	45時間		週時間数		3時	間			
学習到	達目標	ネイル検定3級、ジェルネイル検気 ネイルの基礎技術・知識を学ぶ。	E初級を取得。							
	方法 基準	・出席、授業態度、提出課題、試験	倹等の成績評価	面を100点満点で	点数化して総合記	平価する。				
使用	教材	ネイリスト技能検定1級・2級・3級	完全対策バイブ	`ル、JNAテクニカ	」ルシステムジェル	レネイル、ネイル・	キット			
授業を	▶学習 5法	技術練習など。								
学期	ターム	項目			ı	内容·準備資料等	¥			
	1	3級検定内容		検定内容のレクチ	F+-					
	2	3級検定内容		ネイルケア						
	3	3級検定内容		ポリッシュの使用	方法					
	4	3級検定内容		衛生管理・試験内容						
	5	ジェルネイルの基礎		ジェルネイルの基本をレクチャー						
	6	ジェルネイルカラーリング		ジェルとは ドライケア						
	7	ジェルネイルアート		ジェルとポリッシュ	ュの違い					
	8	ジェルネイルアート		ジェルとポリッシュ	ュの違い					
授	9	ジェルネイルカラーリングからアート		ジェルアート(ピー	-コック)					
業計	10	ジェルネイルカラーリングからアート		ジェルアート(ピー	-コック)					
画	11	ジェルネイル通し計測		試験の流れを通し	しで計測					
前 期	12	ジェルネイル検定対策		試験の流れを通し	しで計測					
	13	ジェルネイル検定対策		試験の流れを通し	しで計測					
	14	ジェルネイル検定対策		試験の流れを通し	しで計測					
	15	ジェルネイル検定対策		試験の流れを通し						
	16	ジェルネイル検定対策		試験の流れを通し						
	17	ジェルネイル検定対策		試験の流れを通し	で計測					
	18	ジェルネイル検定対策		試験の流れを通し	で計測					
	19	ジェルネイル検定対策		試験の流れを通し	で計測					
	20	ジェルネイル検定初級		検定受験						
履修上σ	夏修上の留意点									

科	目名	ブライズヒ	<u>:</u> ューティ		指導担	当者名	海野	あずる	4	
実務	経験	美容師	実務経験3年 フ	ブライダ ルヘアメイ	イク12年		実務経験:		有	
開講	時期	後期		対象学	科学年	ウ	エディング学科2	年		
授業	方法	講義:	演習	3 :0	実	習:	実	技:		
時間数	(通年)	45時間		週時間数		3時	謂			
学習到	達目標	ブライダルの現場で使うヘア・メイ	′クの技術を身に	こつける。						
評価評価	ī方法 ī基準	·出席、授業態度、提出課題、試	験等の成績評価	面を100点満点で	点数化して総合記	平価する。				
使用	教材	LedomメイクBOX								
	授業外学習の方法 予習復習をする。 学期 ターム 項目									
学期	ターム	項目			ı	内容•準備資料等	}			
	1	基本アップ方法		ウィッグを使用して	て練習					
	2	ホットカーラーの巻き方		ウィッグを使用して	て練習					
	3	コテの使用方法		ウィッグを使用して練習						
	4	ブラッシング種類を知る、束ね方		ウィッグを使用して練習。ヘアゴム準備						
	5	ピンの種類を知る、ピンの止め方		ウィッグを使用して練習。ヘアピン準備						
	6	編み込む(三つ編み)		ウィッグを使用して	て練習					
	7	編み込む(表編み込み)		ウィッグを使用して	て練習					
	8	編み込む(裏編み込み)		ウィッグを使用して	て練習					
授	9	編み込む(ロープ編み)		ウィッグを使用して	て練習					
業計画	10	テスト		相モデルでドレス	ヘアーにあったへ	アーを作る				
画	11	ハーフアップ		ウィッグを使用して	て練習					
後 期	12	トップアップ		ウィッグを使用して	て練習					
	13	ドレス着装 メイク ヘアー		相モデルで実践						
	14	和装花嫁へアーメイク		相モデルで実践						
	15	和装着装 メイク ヘアー		ウィッグを使用して	て練習					
	16	和装着装 メイク ヘアー		ウィッグを使用して	て練習					
	17	まとめ		和装·洋装花嫁実	践					
	18									
	19									
	20									

履修上の留意点

科目	1名	着何	†1†		指導担	当者名	①鈴木弥生	②佐久間	 旬由紀
実務	経験						実務経験:	①無	②無
開講	時期	前期		対象学	科学年	ウ	エディング学科2	!年	
授業	方法	講義:	演習	i:O	実 ⁱ	필· 골·	実	技:	
時間数	(通年)	45時間		週時間数		3時	間		
学習到	達目標	ブライダル業界への就職を目指し 山野流着装教室の初・中伝取得。		†技術を学ぶ。					
	方法 基準	授業態度、技術力、試験等の成績	責評価を100点港	^{高点で点数化して}	総合評価する。				
使用	教材	着物一式							
授業を	▶学習 5法	着付けの自主練習。							
学期	ターム	項目			F	内容·準備資料等	į.		
	1	自己紹介 着付けの目的		講師紹介 今後の)流れ				
	2	礼装		実物・プリントの準備					
	3	着物と着付け		実物・プリントの準備					
	4	着物のいろいろ		実物・プリントの準備					
	5	带		実物・プリントの準備					
	6	小物		実物・プリントの準備					
	7	着物各部の名所		実物・プリントの準	≛備				
	8	着物の畳方		実物・プリントの準	 望備				
授	9	着付けの一般的要領 着付けの準備		実物・プリントの準	≛備				
業計	10	着付け実習 補正の仕方①		相モデルで演習					
画	11	着付け実習 補正の仕方②		相モデルで演習					
前 期	12	着付け実習 補正の仕方③		相モデルで演習					
	13	着付け実習 長襦袢の着せ方①		相モデルで演習					
	14	着付け実習 長襦袢の着せ方②		相モデルで演習					
	15	着付け実習 長襦袢の着せ方③		相モデルで演習					
	16	着付け実習 着物の着せ方①		帯の結び方 枕	帯上げ 帯締め。	相モデルで演習			
	17	浴衣の着付け①		相モデルで実習					
	18	浴衣の着付け②		相モデルで実習					
	19	着付け練習		相モデルで実習					
	20	修了試験		初•中伝取得試験	!				
履修上の留意点									-

科目	1名	エディト!	JアルⅡ		指導担	当者名	根本	裕太		
実務	経験		映像会社実	ミ務経験8年			実務経験:	有		
開講	時期	前期		対象学	科学年	ウ	エディング学科24	年		
授業	方法	講義:	演習	3 :0	実	習:	実技	支:		
時間数	(通年)	45時間		週時間数		3時	間			
学習到	達目標	撮影・映像編集の知識、技術がリブライダルにおける撮影や映像	身に付く。 編集のスキルを!	身に付ける。						
	方法 基準	授業態度、作業効率、作品等の)	或績評価を100点	点満点で点数化し	,て総合評価する	00				
使用	教材	一眼レフ・ビデオカメラ								
	授業外学習の方法 動画を観る。 学期 ターム 項目									
学期	ターム	項目			F	内容•準備資料等	F			
	1	オリエンテーション		計画·運営担当 <i>の</i>	説明					
	2	BFウエディングの映像		過去DVDによるレ	クチャー					
	3	BFウエディングの映像編集		WEBデータを使用し撮影と編集をする						
	4	BFウエディングの映像編集		WEBデータを使用し撮影と編集をする						
	5	BFウエディングの映像編集		WEBデータを使用	し撮影と編集をす					
	6	BFウエディングの映像編集		WEBデータを使用	し撮影と編集をす	る				
	7	ビデオカメラでの撮影編集		一眼レフ・ビデオス	カメラ・オスモを使い	い、幅広い撮影手法	までの撮影			
	8	ビデオカメラでの撮影編集		MACでの編集を行	ゔゔ					
授	9	ビデオカメラでの撮影編集		一眼レフ・ビデオス	カメラ・オスモを使し	い、幅広い撮影手法	去での撮影			
業計	10	ビデオカメラでの撮影編集		MACでの編集を行	ゔゔ					
画	11	ビデオカメラでの撮影編集		一眼レフ・ビデオス	カメラ・オスモを使し	い、幅広い撮影手法	よでの撮影			
前 期	12	ビデオカメラでの撮影編集		MACでの編集を行	ゔゔ					
	13	レストランウエディング準備風景映像	象作成	新郎新婦の撮影・	編集					
	14	レストランウエディング準備風景映像	象作成	新郎新婦の撮影・	編集					
	15	レストランウエディング準備風景映像	操作成	新郎新婦の撮影	·編集					
	16	レストランウエディング準備風景映像	象作成	新郎新婦の撮影・	·編集					
	17	レストランウエディング準備風景映像	象作成	新郎新婦の撮影・	·編集					
	18	レストランウエディング準備風景映像	操作成	新郎新婦の撮影・	·編集					
	19	作品発表								
	20	まとめ								
		•		•						

履修上の留意点

科目名		レストランサービス II			指導担当者名 木村 美紀子						
実務経験							実務経験:	無			
開講時期		前期		対象学	科学年	ウ	エディング学科2:	年			
授業方法		講義:◎	演習	: O	実	習. 当:	実担	支:			
時間数	(通年)	45時間		週時間数		3時	間				
学習到達目標		・レストランサービスについてのス ・レストランサービス技能検定3級									
評価方法 評価基準		・出席、授業態度、提出課題、試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する。									
使用教材		西洋料理料飲接遇サービス技法	西洋料理料飲接遇サービス技法、レストランサービストレーニングマニュアル								
授業を	↑学習 5法	・テキストの該当範囲を事前に読	んでおくこと。	・授業内で行う練習問題の復習。							
学期	ターム	項目			内容-準備資料等						
	1	オリエンテーション		テキスト / プリント	- 準備 レストラ	ンサービスとは					
	2	食材・飲料等の基礎知識		食品、西洋料理の食材							
	3	食材・飲料等の基礎知識		西洋料理調理法							
	4	食材・飲料等の基礎知識		飲料の種類及び特徴							
	5	食文化		食文化史、食事作法							
	6	施設管理		施設の知識							
	7	施設管理		防災の知識							
	8	接客の基本		飲料サービススタッフに求められる資質							
授	9	サービス実習		客席案内、注文、サーブルサービス							
業計	10	サービス実習		客席案内、注文、サーブルサービス							
画	11	苦情対応と遺失物の取り扱い		飲料サービスにおける不満・苦情							
前 期	12	苦情対応と遺失物の取り扱い		好ましくないお客様への対応							
	13	食品衛生及び公衆衛生		食品衛生、公衆衛生、食品衛生法、労働災害							
	14	安全衛生		危険有害性、労働安全衛生に関する法令							
	15	試験対策		プリント							
	16	試験対策		プリント							
	17	試験対策		プリント							
	18	テスト									
	19	学科試験の振り返り									
	20	実技試験説明									
居 修 Ͱ α)										

科目名		ブライダ	ル実習	指導担当者名 齋藤 智賀子				智賀子			
実務	経験	ウェ	ロディングプラン	ナー実務経験20	年		実務経験:	有			
開講	時期	後期		対象学	科学年	ウニ	ウエディング学科2年				
授業	方法	講義:◎	演習	習:○ 実習:		習:	実技:				
時間数	(通年)	60時間		週時間数 4時間							
学習到達目標		本物の結婚式を通して、ウエディプランニングから当日の運営まで	ングに必要な知 すべてを体験す	識を身に付ける。 -る。							
評価方法 評価基準		授業態度・取組の姿勢、レポート	授業態度・取組の姿勢、レポート等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する。								
使用教材		ゼクシィ									
授業外学習 の方法		予習復習など。									
学期	ターム	項目			F	内容•準備資料等					
	1	オリエンテーション		新郎新婦のリサー	-チと結婚式の方向	向性					
	2	打合せ①<カウンセリング>		新郎新婦打合せ							
	3	ご提案プレゼン資料制作		A・B・C班に分かれて作成							
	4	ご提案プレゼン資料制作		A・B・C班に分かれて作成							
	5	打合せ②<ご提案プレゼン>		グループごとのプレゼン資料を作成							
	6	打合せ②くご提案プレゼン>		プレゼン結果 演出を決める							
	7	打合せ③<スケジュール・カウンセリ	ング3・招待状>	GB:システムで招待状デザイン選び							
	8	打合せ③<スケジュール・カウンセリ	ング4・招待状>	招待状文面校正作業(メール)							
授	9	打合せ④<コンセプトシート・進行内	容>	招待状文面校正作業(メール)							
業計	10	打合せ④<コンセプトシート・進行内	容>	GB:ドレスサロン訪問							
画	11	打合せ <招待状お渡し・進行内容	>	招待状の最終確認							
後 期	12	打合せ <招待状お渡し・進行内容	>	GB:招待状発送							
	13	打合せ <招待状お渡し・進行内容	>	1							
	14	打合せ 〈招待状お渡し・進行内容〉	>	GB:引出物決め(き	ンステム)						
	15	打合せ 〈招待状お渡し・進行内容〉	>	GB:席次入力完了	ア(システム)						
	16	最終確認		担当ごとの役割と準備物の確認							
	17	BFウエディング		当日の動きの確認	忍、最終準備物の	隺認					
	18	まとめ		振り返りと反省点							
	19										
	20										
		•									

履修上の留意点

科目名		ITリテラシー			指導担当者名 舞木 克奈子						
実務	経験						実務経験:	無			
開講	時期	通年		対象学	:科学年	ウ	ウエディング学科2年				
授業	方法	講義∶○	演	習:	実 ⁱ	習:	実持	支:			
時間数	(通年)	通年90時間		週時間数 3時間							
学習到達目標		・ITリテラシー能力を習得し、ブラ・プレゼンテーション能力を養う。・MOS検定スペシャリスト取得を目		実務的なパソコ	ンスキルを身に依	けける。					
評価方法 評価基準		・出席、授業態度、提出課題、試	・出席、授業態度、提出課題、試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する。								
使用教材		テキスト FOM出版 「よくわかる FOM出版 「よくわかる									
授業外学習 の方法		・テキストの該当範囲を事前に読	節囲を事前に読んでおくこと。・授業内で行った操作の復習。								
学期	ターム	項目			内容·準備資料等						
	1	オリエンテーション		授業の進め方							
	2	Excel		基本操作							
	3	Excel		基本操作							
	4	Excel		データを入力しよう							
	5	Excel		データを入力しよう							
	6	Excel		表を作成しよう							
	7	Excel		表を作成しよう							
	8	Excel		グラフを作成しよう							
授	9	Excel		グラフを作成しよう							
業計	10	Excel		グラフを作成しよう							
画	11	Excel		グラフを作成しよう							
前期	12	検定対策		実践問題							
	13	検定対策		実践問題							
	14	検定対策		実践問題							
	15	検定対策		実践問題							
	16	検定対策		実践問題				-			
	17	検定対策		実践問題							
	18	検定対策		実践問題							
	19	検定対策		実践問題							
	20	検定対策		実践問題							
履修上0)留意点	ı		I							

接続機能 通年	科目名		ITリテ・	ITリテラシー			指導担当者名 舞木 克奈子				
接来方法 消機・○ 漢音: 実音: 実技: 実技: 実	実務	経験				•		実務経験:		無	
	開講	時期	通年		対象学	科学年	ウ	フエディング学科2年			
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	授業	方法	講義∶○	演	習:	実	習.	実	技:		
### (時間数	(通年)	通年90時間		週時間数		3時	間			
##価差準	学習到達目標		・プレゼンテーション能力を養う。		実務的なパソコ	ンスキルを身に作	けける。				
接来外学器			・出席、授業態度、提出課題、試験等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する。								
学期 ターム 項目 内容・準備資料等 1 検定対策 フークシートやブックの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 2 検定対策 フークシートやブックの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 4 検定対策 セルやセル範囲のデータの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 5 検定対策 セルやセル範囲のデータの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 6 検定対策 テーブルとテーブルのデータ管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 7 検定対策 サーブルとテーブルのデータ管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 8 検定対策 数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 9 検定対策 数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 10 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 11 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 12 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 15 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」	使用教材										
1 検定対策 ワークシートやブックの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 2 検定対策 ワークシートやブックの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 3 検定対策 ワークシートやブックの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 4 検定対策 セルやセル範囲のデータの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 5 検定対策 ・アーブルとテーブルのデータ管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 6 検定対策 ・アーブルとテーブルのデータ管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 8 検定対策 ・数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 9 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 11 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 12 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 13 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 15 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 19			テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと。 ・授業内で行った操作の復習。								
2 検定対策 ワークシートやブックの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 3 検定対策 ワークシートやブックの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 4 検定対策 セルやセル範囲のデータの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 5 検定対策 セルやセル範囲のデータの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 6 検定対策 テーブルとテーブルのデータ管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 7 検定対策 数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 9 検定対策 数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 10 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 11 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 12 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 14 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 15 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 要財票	学期	ターム	項目			内容·準備資料等					
3 検定対策 ワークシートやブックの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 4 検定対策 セルやセル範囲のデータの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 5 検定対策 セルやセル範囲のデータの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 6 検定対策 テーブルとテーブルのデータ管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 7 検定対策 数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 9 検定対策 数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 10 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 11 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 12 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 14 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 15 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 19		1	検定対策		ワークシートやブックの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」						
4 検定対策 セルやセル範囲のデータの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 5 検定対策 セルやセル範囲のデータの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 6 検定対策 テーブルとテーブルのデータ管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 7 検定対策 数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 9 検定対策 数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 10 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 11 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 12 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 14 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 15 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 19		2	検定対策		ワークシートやブックの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」						
5 検定対策 セルやセル範囲のデータの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 6 検定対策 テーブルとテーブルのデータ管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 7 検定対策 サーブルとテーブルのデータ管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 8 検定対策 数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 9 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 11 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 12 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 13 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 15 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 19		3	検定対策		ワークシートやブックの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」						
6 検定対策 テーブルとテーブルのデータ管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 7 検定対策 テーブルとテーブルのデータ管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 8 検定対策 数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 9 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 11 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 12 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 13 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 14 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 15 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 19		4	検定対策		セルやセル範囲のデータの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」						
7 検定対策 テーブルとテーブルのデータ管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 8 検定対策 数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 9 検定対策 数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 10 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 12 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 13 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 14 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 事業問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 19		5	検定対策		セルやセル範囲のデータの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」						
8 検定対策 数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 9 検定対策 数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 10 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 11 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 12 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 13 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 14 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 15 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 19		6	検定対策		テーブルとテーブルのデータ管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」						
9 検定対策 数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 10 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 11 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 12 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 13 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 14 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 15 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 19		7	検定対策	テーブルとテーブルのデータ管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」							
(2)		8	検定対策		数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」						
計画 10 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 11 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 12 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 13 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 14 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 15 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 19		9	検定対策		数式や関数を使用した演算の実行 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」						
後期 11 検定対策 グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 12 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 13 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 14 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 15 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 19	計	10	検定対策		グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」						
期 12 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 13 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 14 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 15 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 19		11	検定対策		グラフの管理 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」						
14 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 15 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 19	後 期	12	検定対策		実践問題 教科	 書「よくわかるマス	ター MOS Excel	J			
15 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 19		13	検定対策		実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」						
16 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 19		14	検定対策		実践問題 教科	 書「よくわかるマス	ター MOS Excel]			
17 検定対策 実践問題 教科書「よくわかるマスター MOS Excel」 18 19		15	検定対策		実践問題 教科	 書「よくわかるマス	ター MOS Excel	I			
18		16	検定対策		実践問題 教科	書「よくわかるマス	ター MOS Excel	J			
19		17	 検定対策		実践問題 教科	書「よくわかるマス	ター MOS Excel				
		18									
20		19									
		20									

履修上の留意点

	目名	企業	実習		指導担当者名 企業指導者					
実務	経験		実習企業	美指導者 ——————			実務経験:	無		
開講	時期	前期		対象学	科学年		エディング学科2st	Ę		
授業	方法	講義:	演習	習: 	実習	実習:〇 実技:				
時間数	(通年)	50時間(2年間合計13	80時間)	週時間数		6時	持間			
学習到	達目標	実践授業の一環として、目指	す業界の仕事に	こ触れることで	マナーや仕事	内容を理解する	5.			
	方法 基準	実習態度や実習対応力を中	実習態度や実習対応力を中心に、基礎的知識等を判断していただき、評価表を提出する。							
使用	教材	企業毎に違う								
授業を	↑学習 方法 	自宅での予習・復習。								
学期	ターム	項目			¢	容・準備資料	等			
	1	企業実習		企業毎の接客マナーや電話応対、基礎的なルーティンワーク						
	2	企業実習		企業毎の接客で	客マナーや電話応対、基礎的なルーティンワーク					
	3	企業実習		企業毎の接客マナーや電話応対、基礎的なルーティンワーク						
	4	企業実習		企業毎の接客マナーや電話応対、基礎的なルーティンワーク						
	5	企業実習		企業毎の接客マナーや電話応対、基礎的なルーティンワーク						
	6	企業実習		企業毎の接客マナーや電話応対、基礎的なルーティンワーク						
	7	企業実習		企業毎の接客マナーや電話応対、基礎的なルーティンワーク						
	8	企業実習		企業毎の接客マナーや電話応対、基礎的なルーティンワーク						
授 業	9	企業実習		企業毎の接客で	アナーや電話応対	対、基礎的なルー	ーティンワーク			
計画	10									
前	11									
期	12									
	13									
	14									
	15									
	16									
	17									
	18									
	19									
	20									
履修上(の留意点	」 記 が80%に満たない場合は、期	本計略の温度。	タ	<u> </u>					

科目名		ブライダルVMD				指導担当者名 市川 美佳					
実務	経験	デサ	デイン会社制作!	業務 実務経験1	0年		実務経験:		有		
開講	時期	後期		対象学	科学年	ウ	ウエディング学科2年				
授業	方法	講義:◎	演	習:	実習	1:O	実	技:			
時間数	(通年)	45時間		週時間数 3時間							
学習到達目標		ディスプレイの知識やセンスを身	に付け、ブライダ	ジルの仕事の現 場	易で役に立つスキ	·ルを身に付ける	•				
評価方法 評価基準		・出席、授業態度、提出課題、作品等の成績評価を100点満点で点数化して総合評価する。									
使用教材		テキスト 学校法人文化学園 文	テキスト 学校法人文化学園 文化出版局 発行「ディスプレイ・VP・VMD」の必要ページコピー 、授業時間内の資料配布								
授業外学習 の方法		ブライダルの雑誌などからディス	プレイされている								
学期	ターム	項目			内容•準備資料等						
	1	オリエンテーション		VMDについて							
	2	ディスプレイ・VP・VMD概論		ディスプレイ・VPについて							
	3	ディスプレイ・VP・VMD概論		リテールディスプレイについて							
	4	ディスプレイ・VP・VMD概論		ビジュアルマーチャンダイジングについて							
	5	ディスプレイ・VP・VMD概論		ビジュアルプレゼンテーションについて							
	6	ディスプレイ・VP・VMD概論		什器・器具・マネキン・ボディ・オブジェについて							
	7	企画·実技		テーマ別ディスプレイの企画・実技							
	8	ディスプレイ制作		グループごとに企画書を作成							
授	9	ディスプレイ制作		材料の準備							
業計	10	ディスプレイ制作		制作							
画	11	プレゼン		制作のプレゼンテーション							
後 期	12	ブライダルサロンディスプレイ		衣装ディスプレイ							
	13	ブライダルサロンディスプレイ		小物、ウエディングアイテム							
	14	ブライダルサロンディスプレイ		ウエルカムボードについて							
	15	ディスプレイ・VP・VMDの実際		ディスプレイ・VP(ウインドーディスプ	·レイ)					
	16	ディスプレイ演習		式場見学・レクチ	ヤ 一 会						
	17	まとめ									
	18										
	19										
	20										
履修上σ)留意点	L		1							